

竹田

広報

Taketa Public Relations

11

2015 No.123

憧憬を包むほのかな灯り

たけた竹灯籠「竹楽」(竹田城下町一円)

11月20・21・22日開催



ビルの名前は
古町kitto.

元気、みんなでアグル!

まち会社(アグル)の新事務所「古町kitto」に完成!

城下町竹田の価値を高めたい!

9月30日、本年1月に設立された「まちづくりたけた株式会社(愛称「アグル」)」(以下「まち会社(アグル)」)の活動拠点となる新事務所開設セレモニー及び内覧会が行われました。

新事務所は、豊後竹田駅前の古町通りにある旧日本生命ビルを改装。室内はまち会社事務室、インキュベーションスペース、会議室、地域おこし協力隊のスペースに区切られています。

また、ビル名は「きつと夢はかなう、うまくいく」という思いを込めて「古町kitto(きと)」と名付けました。

代表取締役社長の野田良輔副市長は「城下町竹田の価値を作っていくことをこの「アグル」が担っていくたいと思います。どうぞいつまでも「アグル」「古町kitto」を可愛がっていただけるようお願いします」と挨拶を述べました。

続いて、「まちのみなさんとともに歩みたい」と関係者のほか参列した周辺住民ら総勢で行われたテープカット。掛け声とともにテープにはさみが入り、開設を祝う気持ちがひとつにな

ると、会場は温かい拍手で包まれました。

また、内覧会が開かれた各部屋では、3Dプリンターの実演や地域おこし協力隊の活動報告の展示等も行われていました。

*

今後、「まち会社(アグル)」は中心市街地活性化基本計画の理念に沿って、長期ビジョンを見据えながら事業を展開する予定です。当面は重要課題である

- ①「まちの駅構想」、「医商連携のまちづくり」などの具現化
- ②空き家改修による価値の向上、賑わい・商業の振興
- ③城下町竹田再生の拠り所たる拠点整備、組織構築

などを中心に進めます。

*

「まずは空き店舗ですね。竹田の町のみなさんの気持ちを「アグル」会社になりたい」と話す子安史朗総括マネージャー。

なお、「古町kitto」は11月より会議室の貸出も行います。駅からも近く、きつと事欠かせないスペースとなることでしょう。ぜひご活用ください。

11

月号



目次 TAKETA Public Relations

- まち会社(アグル)の新事務所「古町kitto」に完成! 2
- 【特集】実録・市民の皆さんと
とにつくる文化会館 4
- すごいぞ! 竹田 夢の舞台「国
体」で大活躍 8
- 【企画情報】若者向け賃貸住宅
が完成/エフデーの会ほか 9
- 第69回瀧廉太郎記念全日本高等
学校音楽コンクール 10
- 市税徴収強化宣言 12
- 高齢者叙勲ほか 14
- 【交流】中野市で「合併10周年
記念式典」ほか 15
- まちの話題 16

別冊・国民健康保険特集号

- たけたん情報 竹田のこよみ11
月/TCT特番情報/休日当番医
情報/えがおの子育て小児科/
誕生おめでとう 18
- 11月14日は「世界糖尿病デー」
です 27
- ミステリアス! 竹田キリシタンⅡ
岡本篇・後章 28
- 人権シリーズ「ぬくもり」/地域お
こし協力隊通信②ほか 29
- 【教育】久住小・中学校で「協
調学習」授業研究会開催ほか 30
- 画聖「田能村竹田」先生をしのぶ
美術祭・紙上作品展 31
- 学び舎/まるごと博物館/図書
館に行こう 32
- 市長コラム「有由有縁」 34
- TAKETAN FACE 今月のひと 35
- 郷土の植物/すくすく1歳/アッ
パレ! 100歳 36

人口のうごき

(前月比)

人 口	23,400 人 (- 15 人)
男 性	10,927 人 (+ 8 人)
女 性	12,473 人 (- 23 人)
世帯数	10,523 世帯 (± 0 世帯)
住民基本台帳登録人数 (平成 27 年 10 月 1 日現在)	



↑「アグル」のメンバーを紹介する野田代表取締役(写真右)。オープ
ンセレモニーではオシャレな服装で盛りあげました



↑古町 kitto 内覧会の様子。ガラス壁の間仕切りされた奥に「アグル」
のオフィスがあります



↑会議室を紹介する「アグル」の堀場さん。通路の奥が「地域おこし協力隊」の部屋

竹田は「小さくてもキラリ」 と光るまち

タウンマネージャー

いとう おおみ
伊藤 大海 さん



こんにちは、まちづくりたけた株式会社のタウンマ
ネージャー伊藤大海(おおみ)です。

まちづくりコンサルタントとして日本各地の活性化
のお手伝いをしていますが、月の半分を住んでいる東京
多摩地域から竹田に来てまちづくりの仕事に従事
しています。竹田はとてもまちに農村に趣があり、人々
が温かく、そして地域への愛情を感じる「小さくても
キラリ」と光るまち。そんな竹田のまちに惹かれてい
ます。「このまちで暮らしていてよかったな」「ここで
自分の子供を育てたいな」、そんなふうに思える人が
一人でも増えるような「竹田暮らしの豊かさ」を今の
人も、将来の子どもたちも分かち合えるようなまちづ
くり役に役立っていきたくと思います。

まちづくり会社ともども、ぜひ、よろしくお願いし
ます。

また、「まち会社(アグル)」
は空き店舗調査を進めていきま
すので、市民の皆様のご協力を
お願いします。
頼もしいメンバーを中心に、
新しい活動拠点から発信する

●お問い合わせ まちづくりたけ
た株式会社 竹田市竹田町57
2-2 古町 kitto
☎0974-64-0175

「まちづくり」に期待しています。



まちの

ともに歩んでいきましょう!
参加者みんなでテーブルカット

文化会館「基本設計案」決定へ

これまで40年の長きにわたって市民に利用されてきた文化会館。平成2年の大水害を乗り越え、毎年10万人近い方から3000回を超える利用があったものの、平成24年7月の九州北部豪雨によって再び大きな被害を受け、その役割を停止しました。

竹田市文化連盟に加入する45団体、約1200人の皆さんから早期復興を望む声が寄せられる中、3回にわたる市民アンケート



↑ 熱い議論が交わされた「文化会館を考える市民フォーラム」

ートや文化会館再建を考えるシンポジウムを開催し、平成25年度に新文化会館の建設を決定しています。

平成26年度には「設計者選定に係るプロポーザル審査」を実施し、設計者を香山壽夫建築研究所に選定し、新文化会館建設が現実のものとなってきました。

市報では、本年5月号で設計の思想を、7月号で市民公開講

座の概要を掲載し、その経過を伝えてきました。

さんとともにつくる』ことを実践しています。

この間、市民の各分野の代表者、学識経験者など10名で構成される城下町再生プロジェクト委員会「文化会館部会（構成員10人）」では計13回、うち6回は平成27年度に設計者を交えて議論を行い、また、併せて、市民フォーラムや小・中学生、保護者の意見を聞くためのワークショップを開催し、『市民の皆

今月号では、「第3回文化会館を考える市民フォーラム」の概要、まちづくりコンディネーターとの意見交換会の概要、竹田市議会主要公共施設等調査特別委員会の結果を特集し、新文化会館の基本設計から実施設計へと進む過程を報告します。

市民と熱い議論

「文化会館を考える市民フォーラム」を竹田市総合社会福祉センターで開催しました。

昨年度の「設計者選定に係るプロポーザル審査」を経て、これまでの半年間、市民の皆さんの意見を聞きながら詰めてきた基本設計案は、建設価格の高騰や要望の取り込み等の理由により、当初、予定していた額では建設できないことが明らかにな

「文化会館を考えるフォーラム」を開催（9／29）

りました。

これを受け、市と設計者（香山壽夫建築研究所）が4つの案を示し、施設の規模（収容人数）と建設見込額とを比較しながら、熱い議論が交わされました。

■設計案の説明

・基本設計を終えた後に実際に工事を行うための「実施設計」に移行していく段階。

・イメージ図は、周辺の河川敷まで含めたイメージを描いているが、文化会館本体の工事とは別物。

・できるだけコストをかけず、もつとも使いやすい方法を考え、大ホールと多目的ホールを配置し、体育館との真ん中に市民の皆さんが集まれるスペース（木柱回廊）を設置。木柱回廊は、両ホールの楽屋

■プロポーザル審査における提案と現行4案との比較

	当初提案	A案	B案	C案	D案
延床面積（㎡）	3,500	4,300	4,005	3,340	2,840
大ホール席数	700	700	600	500	700
多目的ホール（175人収容）	○	○	○	-	-
事業費	23億円	29億2440万円	27億9540万円	23億9560万円	22億8580万円
実質市負担額	6億5570万円※2	6億960万円	5億6640万円	4億3240万円	3億9570万円
想定維持管理費※1	約4900万円/年	約6000万円/年	約5600万円/年	約4700万円/年	約4000万円/年
備考	プロポーザル提案時の案	市民要望※3を取り入れた案	席数を100減らした案（2Fトイレ・エレベーター無）	席数を200減らした案（多目的ホール無）	大ホールのみ

※1 想定維持管理費は、他施設の例を基本に1㎡あたり1万4千円程度要すると仮定して参考までに算定した数値。

※2 当初提案時は、社会資本総合整備事業交付金による財源充当を想定しておらず、これを含めていない。

※3 市民要望等による主な変更は、(1)調理・給湯室の増設、(2)トイレ設置数の増、(3)諸室の設置数増と防音設計、(4)収納庫の増設等。

としての機能を有するともに、会議や創作活動をするスペースとしても機能。既存体育館の控室などとの相互補完の効果も。

・市民の皆さんとの対話・検討の中で出された機能追加等の要望によって、また、東北大

震災以降の建築物価の異常な高騰によって、概算事業費が増大。

・当初想定した事業費23億円を勘案し、外壁部分の圧縮、木造部分の拡大等の工夫を行っただうえで、建築コストを抑えA～Dの4案を提示。

■設計案に対する市の方針

当初、23億円の事業費が妥当

会場からの質疑・意見

(事業費に関すること)

・財源が気になるが、市民の要望に基づき機能を低下させずに、A案でやっていただきたい。

↓ページの表によって説明。

・事業費は今後、上がらないのか？

↓震災後の物価上昇は落ち着く見通しだが、上がる可能性は否定できない。

・追加要望によって事業費が増したプロセスを教えてほしい。

↓市民の代表機関である文化会館部会と議論した結果、必要と思われる機能等を取り入れ事業費が増大。本日の議論を含めて見直しの余地はある。

(文化会館の機能に関すること)

・モノの価値観や人の動き方などが変わってきている中、文化的施設としての機能を大事にしつつ、イベントが行われていないときでも市内外から人が集えるような工夫を施して

との判断に立ち、市議会や市民の皆さんに提示し、具体的な協議を進めてきた。全国的な資材費や人件費等の高騰に加え、消費税の改定が予定される中、事業費と建物の機能をどの程度にするのか、市民の皆さんと検討する必要がある。

なお、事業費が5億円程度増した場合の内訳は、建築物価の上昇が1億3000万円、消費

ほしい。

↓様々な世代の方々の意見を取り入れ、造ってよかったと思われる施設にしたい。また、企画運営も重要と考えている。

↓(設計者) ホールそのものの機能と併せて、公共施設は「市民の広場」としての使命を持つ。木柱回廊の空間を一番大切にしたいと考えている。小中学校の生徒や子育て世代とのワークショップの意見も設計に反映させている。

↓(文化会館部会長) 12回の部会の中で、豪華な機能を求めるのではなく、どのような機能が必要かを優先して検討してきた。

・コミュニケーションセンター建設構想にも小ホールがあるが、その必要性は？

↓完成後の企画運営については非常に重要な視点であり、設計者の香山壽夫建築研究所の支援を受けながら管理運営に関する計画策定が必要

税改定分が4200万円、市民の皆さんからの要望により3億3000万円、計5億2000万円の上昇となる。

一方、当初は想定していなかった社会資本整備総合交付金(9億4500万円)を獲得することによって、市の実質負担額はB案の場合で5億6640万円余(当初6億5570万円)となる。

となるが、その過程で市民の意見をいただきたい。

↓小ホールは、「コミセン部会と文化会館部会で議論を深めているが、双方のホール機能を調整し不要であれば見直す必要もある。

↓(設計側) 大ホールの舞台と同じ空間を有するため練習スペースとして非常に大切。

(席数に関すること)

・座席数の算定基準は？

↓4回のアンケート調査結果に最も多かった意見が700～800席。類似都市でも一番多く採用されている席数。

現在の文化会館は約1000席だが近年は満席の使用は少ない。くじゅうサンホールは、500席であり、500席以上1000席未満とした。

・くじゅうサンホール500席が満席になる回数は？

↓瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭等が最も来場者が多い。(参考までに年間利用実績を報告)
↓本当に必要な席数は何席なの

また、木造部分には地元の木材を活用することによってコスト削減を図るとともに、市民に身近な施設としての意識を醸成される効果が期待される。

市としては、B案の席数600席、総事業費約28億円を議論の基軸とし方向性を示したい。

文化・芸術を生み出す拠点である文化会館は必要であるが、企画運営に関しては、成功

か、過去のアンケート調査を見ると500席から700席あたりが議論の中心になるが、大切なことは700席必要と決めたら700席を埋める企画運営を打ち出していく気概と情熱を持った人材・集団が必要だということ。

・施設の機能を決めてから席数を導くというのでは。

↓現在の文化会館の1000席で良いのでは？という意見もあった。興業的にも1000席必要との意見もある。「何をやりたいのか」「何をやるのか」を決めないと席数が決められないという考えもある。建築費や後年度負担を考えて慎重に取り組んでいる。

↓(設計者) 竹田市は、行政と市民が席数のことできちんと冷静に議論をされているが、他都市では、そのような例は少ない。このことをきちんと議論しようとする竹田市の姿が素晴らしいと感じる。

客席を決める根拠は、舞台と客席の距離と空間が重要で「観る」と「聴く」を意識して、席数を導く。劇場

事例であるホルトホールに学ぶとともに、企画コーディネーターの招聘、市民スタッフの育成等、検討が必要である。新文化会館が指定管理となった場合の維持管理費については、直営で行っている現在の文化会館の維持管理費に比べて、年間約3000万円が増すものと想定される。

室内楽コンサート、フルオーケストラなどの種類によって適正規模は異なる。

(意見交換の場の設定に関すること)

・時間的な制約もあるが、今後も夢のある提案ができる場を作ってほしい。

↓この提案は完成されたものでなく、皆さんからの意見を取り入れて設計に練り上げていく余地が残されている。機能についてなど、後日の提案でも構わない。

・まちづくり委員会では、建設後のランニングコストや運営内容を話し合ってきた。今後も協議を継続する中で、より良い施設を作っていく。

・「誰が何に使つか」が一番重要。今後その議論に参加していきたい。↓今後、そのような場を設けたいと思っている。是非若い皆さんの参加をお願いしたい。



※現時点での設計案

今後のスケジュール	■基本設計・実施設計	平成26年度～平成27年度
	■建設工事	平成28年度～平成29年度
	■管理運営計画	平成27年度～平成28年度
	■開館準備等	平成29年度～平成30年秋
	■開館	平成30年秋
	◇解体工事(現文化会館、中央公民館)	平成27年度
	◇竹田市体育センター災害復旧工事	平成27年度

心を澄まして若者たちの意見を聞く ■「若者との意見交換会」を開催(10/13)

市民フォーラムには多数の市民が参加してきましたが、限られた時間の中では一定の制限があったことも事実です。また第3回市民フォーラムで若年層から多くの意見が寄せられたことから、10月13日、若者にターゲットを絞った意見交換会を開催しました。

参加者は、若者視点からの意見をきくための組織「まちづくりコーディネーター」、竹田市を元気にするために様々な職業や立場の女性が集まったグループ「竹田カタリヤ」、「まちづくり会社(アグル)」のメンバーであり、(1)予算を含めた施設の規模の妥当性、(2)建設

後の企画・運営体制、これら2つの大きな課題の解決を目的としましたが、議論は多方面に広がりました。

■目的の明確化

高校音楽コンクールの出場者から日本トップクラスの音楽家に育った人も多いため、竹田のジュニアバンドは旧岡本小学校の図書室で練習をし、高校生の定期演奏会は隣市のエイトピアを会場としている実態がある。

文化会館は必要という意見が大勢を占める一方で、文化に関心は少なく建設は不要との意見も残る。

昔あったから造ると言う短絡的な発想ではなく、音楽コンクールや瀧廉太郎を生んだ町としての誇りを持てるよう、目的の明確化とともに、建設の必要性を感じない人たちに分かってもらえるソフト戦略が非常に重要である。

■人々が集える場所に

文化会館は国道から見えて市外の人たちも気軽に立ち寄れる場所にあるので、イベントが行

われていない時でも多くの人が集まれる施設としたい。そのためには、魅力的なイベントや企画が求められているとともに、文化会館のエリア全体をどのように作り上げていくのか、その展望が欠かせない。

また、より多くの人を集めるためには、文化会館のギャラリーホールを活用して、竹田に増えつつある芸術家やアーティストの作品展示や販売の場とするなど、文化会館の総合的な機能を考えることも必要である。

■周辺の整備と一体的な建設を

単に建物を造るという考えではなく、市民の憩いの場として位置づけることにより文化施設として利用しない人でも、施設を使用するだろう。例えば、文化会館の外周の水辺をジョギング、ウォーキングコースにすることが考えられる。

また、周辺の水辺環境を浄化システムで整備し「湧水のまち竹田」のイメージ戦略とすることも考えられるし、外観や周囲の景観も併せて新たな竹田の資源として捉えるべきである。

■世代間の差

高齢者に「子供や孫の代に施



↑若者視点からの意見、提案などを聞く首藤市長

設を残したい」との意見が多く、最も早く文化会館復興のための義援金を寄附されたのが久住地区の敬老会だったことは印象的な出来事。

一方、人口減少や社会保障費の負担増が懸念される中、若年層には将来への不安を払拭できず、年間3千万円程度増える運営費の負担を警戒する声も少なくない。

建設のメリットを十分に検討すべきである反面、国の有利な財源を確保するためには残された時間が無いことも事実であり、「慎重に」検討するのか、「勇気ある第一歩」を踏み出すのか、世代間に感覚の差が顕著に見られる。



↑膝をつき合わせ、若年層市民の本音を聞く機会となった

■多くの人の意見に耳を

もつと多くの若い世代との意見交換を行う中で、将来に向けて多くの考え方を吸い上げて

さらなる対話行政の推進

■若年層市民と「文化会館を語る会」を開催(10/18)

ほしいとの意見が多く寄せられた。一方で、市民の役割・使命として、自ら文化を作っていくという意気込みが必要との考え方も示された。

わくわくしながら建設を見守るためには、見えない未来を皆と共有する必要があり、今時点で多くの情報を知っておく必要がある。

まちづくりコーディネーター

等との意見交換会では、(1)周辺との一体的な整備、(2)目的の明確化と情報共有など、有意義な意見が出されました。この中で「より若い人の意見を」「もつと町づくりについて考えたい」の意見もあり、これに呼応する形で、10月18日、若い経営者やU

ターン・ターンの若者を中心としたメンバーとともに「文化会館を語る会」を開催しました。

市長から『最終決断まで時間が無いが』と前置きした上で、「あの時にもう少し考えていればという思いを後世に残さないよう率直な意見を聞きたい」と切り出した後、多くの有意義な意見が出されました。

■外観に温かさを

建物の規模や機能は非常に重要だが、その外観や周辺整備は同じように重要である。斬新なデザイン、落ち着いたデザイン等、好みは分かれるだろうが、例えば、待ち合わせの場所として利用できるような温かみのある外観にしてほしい。

■スポーツ施設の併設を

文化に関心の薄い人たちにとっても文化会館を身近な施設と

■本物が育つ場所に

するためには、スポーツをする人にも利用できる施設とする必要ではないか。別に改築する予定の体育館と併せて、シヤワールームやスポーツジムを設置することも検討してほしい。

■本物が育つ場所に

外から一流の芸術家を招くことは必要だと思うが、もつと重要なことは市民があつた場所から「本物に育つこと」だと思う。ハコモノに頼らなくても文化活動はできるが、大きな予算を使つて建設するのであれば、市民が育つていかなければ意味が無い。そのような場所にしたい。

*

会では、文化会館の建設そのものに反対する意見も出されましたが、普段、意見を聞く機会の少ない市民と膝を交えて自由闊達に議論した結果、これまでの目の届いていなかった視点からの提案があり、非常に有意義な会となりました。

市議会 主要公共施設調査特別委員会

「大ホールに700席」案で集約される

市執行部が、前回までに示した4案(本号4ページ参照)に加え、2階部分にトイレとエレベーターを備えた600席の案を新たに提示するなか、文化会館部会での検討結果や若年層の意見等を踏まえたうえで、単に建設費用や施設の規模だけでなく、まちづくり、防災、企画管理、他施設の状況等、様々な面から

検討されたなかでの意見集約となりました。

700席とした大きな理由は、

①市民の強い要望、②部会の意見尊重、③利用率の向上のほか、市執行部案の600席と比較して建設費・維持管理費がそれほどまで上昇しない見込みであることも挙げられています。

「市民みんなの文化会館に

市では、市議会主要公共施設調査特別委員会の意見を添えて、10月22日に文化会館部会を開催したうえで、最終的に700席の案で実施設計を行うことを決定しました。しかしながら、外観に関する指摘等、細部の検討を行う必要性がまだ残されています。

香山壽夫建築研究所からは「行政がここまで市民と対話する例は少ない」とのコментарをいただいています。残された課題解決のためには今後も情報共有・意見交換の場は欠かすことができません。

一方、文化会館の建設に目処は立つても、建設後には管理運営のための予算を必要とするところから、これまで確保した3億円の予算はあるものの健全な管理運営に向けた検討も併せて深めていかなければなりません。

今後は、施設の完成を待ち望んでいる皆さんのためにもスピード感を持って、かつ弾力的に皆さんとともに作業を具体化し、最終的な基本設計のパース図や模型等を年内には公表する予定としています。

竹田高校出身の若きクライマーが快挙!

いちみや しまだ
一宮さん・島田さんペア

成年男子ボルダリングで国体優勝

「第70回国民体育大会2015紀の国わかやま国体」の山岳競技が10月5日、和歌山県みなべ町立南部小体育館特設会場で開催され、「成年男子ボルダリングの部」に出場した一宮大介さん（スハラクライミングジム・竹田高校出身）、島田蒼也さん（山口大3年・竹田高校出身）のペアが見事栄冠を獲得しました。

一宮大介さんは「今回の和歌山国体を終えて、正直、ホッとしている部分が大きいです。もちろん、優勝出来た喜びはありますが、それ以上にやっと結果が出たという安堵感が勝ってます。今まで、大分県の皆さんに支えられて、期待されて、この結果に繋がったのだと、感謝の気持ちでいっぱいです」、島田蒼也さんは「一宮さんとペアを組ませていただいて3回目の国体出場。応援していただいたみなさんの期待に応えることができたのが嬉しい。これまで支えてくれた関係者の方や親に感謝しています。今後の大会でもしっかりと結果を出せるように頑張りたい」と、故郷に向けて、喜びの言葉を寄せてくれました。



↑国体優勝に輝いた島田蒼也さんと、一宮大介さん（写真左から）

すごいぞ!竹田

夢の舞台「国体」で大活躍

やま だ めぐみ
山田 愛さん（由布高3年・直入中学校出身）

ビームピストル40発の部で国体準V!

「第70回国民体育大会2015紀の国わかやま国体」のライフル競技が9月27日、和歌山県ライフル射撃場で開催され、「ライフル競技 少年女子ビームピストル40発の部」に出場した由布高校3年の山田愛さんが見事全国準優勝に輝きました。

予選は第4位で通過。決勝では高得点を次々とマークし、勝負は1位タイのまま、同スコアでラスト一発の勝負になりました。惜しくも敗れたものの、昨年決勝に残れなかった悔しさを乗り越え、堂々とした成績を収めました。

「準優勝は悔しかったです、今までの試合の中で、一番楽しかったです」。ビームピストルは高校生の大会までで、区切り。今後は「エアピストル」競技の道へ進みます。山田さんは高校3年間で振りがえり、「最初は嫌々でした。でも、他県の友達やライバルができて、充実した生活を過ごすことができた。続けて本当に良かったと思う」と話してくれました。



↑国体準優勝を飾った山田愛さん

若者向けの賃貸住宅が完成！

農村に住処あります

竹田市君ヶ園にある九州電力株式会社旧社宅（名水寮）を市が購入し、このほど若者定住促進住宅「君ヶ園ハイツ」としてリニューアルしました。部屋は単身者用18戸、世帯用2戸。入居者募集の前に、内覧会を開催いたします。市内に居住を希望している方はもとより、近隣市町村から通勤する従業員を抱えている企業の皆様にも広く

利用していただくことができます。なお、係員が現地に常駐しておりませんので、あらかじめ電話で「見学希望」の日時をお知らせください。

◆内覧会の期間

11月16日（月）～30日（月）
※土・日・祝日除く
午前10時～午後4時まで

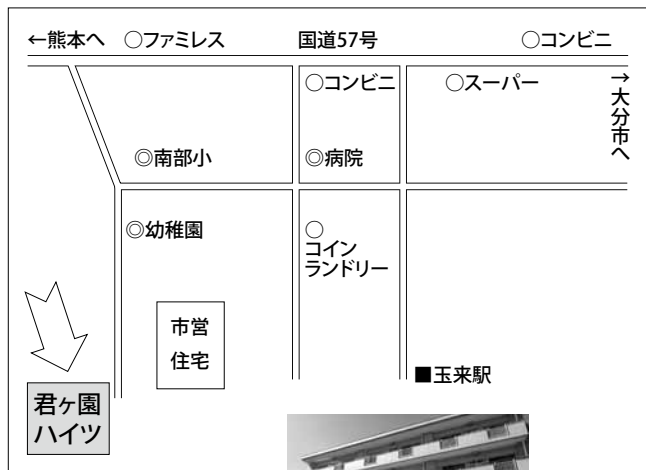
●お問い合わせ

竹田市企画情報課 農山村回帰推進室

☎63-4801（内線224）



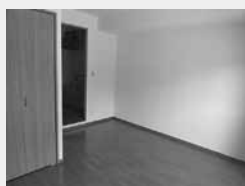
外観



1階（世帯用）



2階（単身用）



3階・4階（単身用）

君ヶ園ハイツ概要

階	種別	広さ	戸数	構造	家賃
1階	世帯用①	62㎡	1	北側3LDK	32,000円
	世帯用②	74㎡	1	南側2LDK	38,000円
2階	単身者用	22㎡	6	風呂とトイレが別	18,500円
3階	単身者用	22㎡	6	ユニットバス	18,500円
4階	単身者用	22㎡	6	ユニットバス	18,500円

石村由起子さんが語る

「積み重ねてきた暮らし」

10月12日、生活そのものが注目の対象である石村由起子さん（カフェギャラリー「くるみの木」、ミシュラン一つ星のホテルレストラン『秋篠の森「なす菜」』のオーナー）をお招きし、石村さん流のライフスタイルについて語っていただくトークショーが御客屋敷（寺町）で開催されました。市内外から43名が参加。

石村さんは、魅力的な「竹田暮らし」について、ご自身の生い立ちや経営等の体験エピソードを交えながら「人は一番の宝物。まちづくりも愛のある熱い人。がどれだけいるかが大事だと思う」と話してくれました。

「お客様が喜んでいただけること」の大切さを説く石村さん



↑市内を散策するエフーディの会のみなさん。今回の取材旅行を経て制作した作品は、来春に書籍化される予定。

「エフーディの会」竹田に参上

短歌と俳句の秘密結社

月に一度、都内で歌会と句会を交互に行う、歌人・俳人・詩人・小説家らのグループ「エフーディの会」が9月26日から28日の3日間、竹田市で取材旅行

を行いました。今回、お越しになったのは、地元出身の歌人川野里子さんや、小説家の三浦しをんさんをはじめ、現代文芸の最前線で活躍する若手から中堅の歌人や俳人等計7名です。

「隠れキリシタンと久住高原」を題材に、短歌・俳句・詩・エッセイ等を制作するため、市内に残る隠れキリシタンスポットや久住高原を市民ガイドの案内で散策。また27日、市総合社会福祉センターで『作家が語る＋作家と語ろう』と題した、トークイベントを開催。県外から参加した熱心なファンを含め、約130名の来場者がジャンルを超えたメンバーの「本音トーク」に聞き入っていました。



【写真説明】 ①第2位の中井香江さん ②ユルゲン・エルンスト国際メンデルスゾーン基金事務総長から「ライブツィヒ賞」などが優勝者に贈られた ③ロビーで実行委員が「おもてなしカフェ」 ④昨年優勝者のウィーン留学報告 ⑤伊原審査委員長の総評 ⑥「荒城の月」を全員合唱でフィナーレ

優勝の栄冠に輝いた塩谷梨奈さんの熱唱（活水高等学校2年〔長崎県〕）

第69回瀧廉太郎記念 全日本高等学校声楽コンクール

新しい時代に 歌声が響く

全国から訪れた、史上最多 35 名の出場者による熱唱が素晴らしい『感動』を与えてくれました

10月18日正午過ぎ、ステージでは、昨年優勝者の岡友一さん（鹿児島国際大学国際文化学部音楽科1年）と昨年2位の中村仁さん（県立芸術緑丘高等学校音楽科3年）がウィーン留学報告演奏会として、成長した歌声を披露してくれました。

本選の歌唱を終えた11名が見守るなか、審査発表へと続きます。審査の結果、塩谷梨奈さん（活水高等学校2年〔長崎県〕・17歳）が今年の第1位に輝きました。

塩谷さんには文部科学大臣賞やライブツィヒ賞をはじめ、後援団体各賞、瀧廉太郎賞としてウィーン留学助成金60万円が贈られました。今年で2年連続出場。昨年の本選出場を果たせなかった悔しい思いをバネに、この一年猛練習に励み、見事念願の“日本一”を達成しました。

「優勝が決まって」まだ実感が湧きませんが、練習したすべてを出し切ることができました。来年のウィーン留学は、初めての海外ですので、多くのことを学び、吸収したいです」

中学3年時から本格的な声楽を始め、「将来も音楽に携われる仕事に就きたい」と夢を持つ塩谷さんの今後の活躍に期待し

ています。

表彰式を前に、伊原直子審査委員長は次のように述べました。

「今もこれから先も基本を大事にしてください。心を豊かにする音楽ができる喜びを忘れずに、将来羽ばたいていけるよう地道に音楽の道が続けてください」

この「音楽のまち竹田」は、瀧廉太郎の「夢」を受け継いでくれる若き音楽家の誕生をこれからも見届けていくことでしよう。

第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール結果

第1位	活水高等学校2年（長崎県）	塩谷 梨奈
第2位	香川県立坂出高等学校3年（香川県）	中井 香江
第3位	鹿児島県立松陽高等学校3年（鹿児島県）	大澤 桃佳
優秀賞	宇都宮短期大学附属高等学校2年（栃木県）	早川 愛
優秀賞	兵庫県立姫路南高等学校3年（兵庫県）	坂本 樹生
優秀賞	京都市立京都堀川音楽高等学校3年（京都府）	前川 そふいあ
優良賞	岐阜県立斐太高等学校3年（岐阜県）	役田 綾音
優良賞	佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校3年（佐賀県）	福本 優華
優良賞	大分県立東明高等学校1年（大分県）	石本 高雅
優良賞	宮崎学園高等学校3年（宮崎県）	徳田 あさひ
優良賞	広島県立高陽東高等学校3年（広島県）	白砂 智子

※優秀賞、優良賞は本選歌唱順（敬称略）



↑記念館の蔵に入りきれないほど大盛況

出場者有志がミニコンサート

「瀧廉太郎が育った場所で歌いたい」と声楽コンクール終了後、出場者の有志が瀧廉太郎記念館に集い、ミニコンサートが開催されました。響きわたる歌声に大きな拍手。会場には本選に行けなかった市民らが「今年の受賞者の歌声を聞きたい」と駆けつけ、大いに盛り上がりました。

「声楽」に親しんで 市内学校でアウトリーチ公演

10月6日、高校生に本格的な音楽に触れてもらおうと、バリトン歌手の新見準平さんの「アウトリーチ」公演（瀧廉太郎記念音楽祭実行委員会主催）が竹田中学校、竹田高校の2校で行われました。

新見さんは本市主催の「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」に12年前に出場し、優秀賞に輝きました。その後、東京藝大音楽学部を卒業。同大学院音楽研究科修士課程独唱専攻修了、同大学音楽学部音楽研究センターを経て、2013年にオーストラリア・ウィーンに留学。現在、国内外で幅広く活動をしています。

竹田高校の公演では、これまでの生い立ちや海外での活動エピソードを交えながら、瀧廉太郎作曲の「荒城の月」、シューベルト作曲の「魔王」など4曲を披露。最後に、「みなさんも失敗を恐れずに、世界に羽ばたいてほしい」と熱いメッセージを贈りました。



↑市内の中学生に音楽の素晴らしさを伝える新見さん

瀧廉太郎記念館運営委員顧問、浅野喜代子さん（大分市）が9月23日、ご逝去されました。故浅野さんは親族代表として、毎年命日の6月29日に開かれる「瀧廉太郎追悼祭」や若き声楽家の登竜門の「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」ほか、昨年は瀧廉太郎記念館リニューアル式典にも足を運んでいただきました。

また、廉太郎の父吉弘氏による直筆の御軸を市に寄贈され、いつも「竹田」に心を寄せていただきました。首藤市長は、次のような思い

瀧廉太郎の妹スミの孫 浅野喜代子さんがご逝去

出を語りました。

「あの憧れの天才作曲家がいつも身近にいてくれていたような温かさを感じていました。私は昨年3月初旬、桂三枝改め桂文枝さんの襲名披露公演会・大千秋祭のことが蘇って参ります。楽屋で文枝さんを囲んでいるのは、東陽一さん（東くめさんの孫）ご夫妻、そして浅野喜代子さんとご長男・裕史さん、お孫さんの輝久さんで写真に納まりました。文枝さんの創作落語『熱き想いを花と月に馳せて』瀧廉太郎物語』が演じられたのでありますが、あの時ほ

ど、私は竹田市民として誇らしく感じたことはありませんでした。まさに、『世界の中の竹田』を意識させられたからであります」



↑桂文枝襲名披露公演・創作落語「瀧廉太郎物語」に招待された浅野さん



故 浅野喜代子 さん

『故浅野さんの思い』をこの竹田の地で受け継ぎながら、楽聖瀧廉太郎の顕彰をますます発展させていくことを誓い、追悼の意を表します。



↑廉太郎記念館リニューアル式典に出席（H26.4）

←廉太郎の父・吉弘氏が書いた直筆の御軸を寄贈していただいた



瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールでは親族代表として表彰式に出席。廉太郎記念館では交流も。



強化宣言



滞納は、納税している人との公平性を欠く行為

地方自治は税金で成り立っています。つまり納税者が福祉や教育、土木事業などの公共サービスを支えているのです。市税の滞納は、市の財政を圧迫し、市民サービスに支障をきたすことにもなりかねません。そして何よりも、納期限内に税金をきちんと納付していたにいたっている大多数の善良な納税義務者との公平性を欠くこととなります。また、督促状の送付など、余分な経費に税金を使うことにもつながります。

このため市では、竹田税務署の技術的協力をいただき、大分県税事務所特別滞納整理

室とも連携して、納付できるのに納付しない滞納者に対し、財産の差し押さえなどの滞納処分を徹底的に行っています。

滞納を放置すると、損することばかり

税金を納期限までに納付しなかった場合、滞納者の意思に関係なく、年9・1%の割合で延滞金がかかります。これは、銀行などでお金を借りるよりも高い率です。

税金を納期限までに納めなかった人には、まず督促状を送付します。

督促状を送付した日から起算して10日を経過した日までに完納しなかった場合には、「市は滞納者の財産（給与、預金、生命保険、不動産、自動車、電化製品、貴金属など）を差し押さえなければならぬ」と地方税法で定められています。

納期限までに納めた人との公平性を図るため、延滞金を含めた滞納税額は強制的に徴収します。この結果、滞納者は経済的な不利益を負うだけでなく、社会的信用も失うこととなります。

◆滞納処分の流れ

税金を滞納すると、市は滞納している人の財産（動産、不動産、預貯金、給与、生命保険など）を差し押え、さらにその財産を公売するなどの滞納処分を行います。

督促	※財産調査	※搜索・差押	換価
納期限までに完納されない場合、督促状により督促を行います。	官公庁・金融機関・勤務先・滞納者の財産を占有する第三者などに対して、財産調査を行います。	財産調査や搜索により発見した滞納者の財産を差し押えます。	売却を必要とする差押財産は公売により換価され、滞納税に充てられます。

※財産調査…滞納処分のための財産調査は国税徴収法・地方税法に基づき行われるもので、金融機関などの関係機関はこれに協力しなければなりません。また、個人情報保護法には抵触せず、プライバシーの侵害にはなりません。

※搜索…滞納処分のため必要がある時は、滞納者の住居などに立ち入り、公売可能な財産を探して差し押えます。また、自動車の差し押さえは、運行できないようにタイヤをロックする場合があります。搜索により差し押えられた動産は公売会やインターネット公売により換価し、税金に充てることとなります。



税負担の公平性を 確保するために

市税徴収

税の滞納Q&A

- Q. うっかりしていて、市税の納期限が過ぎてしまいました。今持っている納付書で納められますか？
- A. 納期限を過ぎても、お手持ちの納付書で、納付書裏面に記載の金融機関（コンビニエンスストアは不可）や、市役所本庁・各支所で納付することができます。
※納期限を過ぎてから納付する場合には、督促手数料や延滞金が加算されることがあります。
- Q. 市税を納め忘れて納期限が過ぎてしまいました。このまま放置しているとどうなりますか？
- A. 納期限までに納税がない場合、納期限の翌日から延滞金が加算されます。また、納期限後 20 日以内に督促状を送付します（督促手数料が加算されます）。
市税を滞納したままであれば、納期限までに納付した人との公平を保つため、財産の差し押さえ（不動産、給与・預金・生命保険など）を行い、滞納している税金に充てる手続きをすすめていきます。
- Q. 市税を滞納していることはわかっていますが、他の借金があって税金を納付できません
- A. 様々な事情があるでしょうが、大多数の人は納期限内に納付しています。また、「税金はすべての債務に優先する」と地方税法第 14 条で定められています。つまり、個人債務（借金）より税金が優先されるのです。
- Q. 先日、納期限が過ぎていた市税を納めました。翌月になり、延滞金の納付書が送られてきました。どのくらいの割合で計算しているのですか？
- A. 地方税法の規定に基づき、延滞金は基本的に年 9.1 %の割合で計算します。
- Q. 事前連絡や承諾なしに、財産が差し押さえられました。このようなことが許されるのか？
- A. 法律では、納期限が過ぎた後、督促状を送送して 10 日を経過した日までに完納されない場合は、財産の差し押さえをしなければならないことになっています。この場合、本人に対して、事前の連絡やその同意は必要ありません。
しかし、あくまでも自主的に納付することが原則ですので、督促状などで早期の納税をお願いします。それでも、納付されなかったのも、税の公平を保つために、財産の差し押さえを行ったのです。
- Q. 勝手に個人の口座を調べて、金融機関の預金を差し押さえられた。個人の財産の調査はプライバシーの侵害ではないのか？
- A. 税金を滞納すると、法律（国税徴収法）に基づき全ての財産に対する調査権限が発生します。この権限によって、調査を受ける勤務先の事業所、金融機関などの関係機関は、調査に協力しなければなりません。これらの財産調査は、個人情報保護法には抵触しません。

納 税 相 談

平日や開庁時間に、相談をしたくても、忙しくて市役所に来れない方のために、休日や時間外でも相談に対応いたします。

その場合、事前に下記連絡先まで電話でご連絡ください。

連絡先 竹田市役所 税務課管理係

☎ 63-1111（内線 121、122、129）

☎ 63-4803（直通）

安心・便利な口座振替をお勧めします

口座振替制度は、税の納め忘れがなく、納期ごとに納めに行く時間や手間がかからず便利です。

口座振替の申し込みは簡単です。振り替えを始めた日、期日の前月 15 日までに通帳と届け印を持って市内の指定金融機関で申し込んでください。

高齢者叙勲

受章おめでとうございます

○瑞宝双光章

首藤一介

さん（名子山・88歳）

元直入町助役。昭和63年から2期8年間助役を務め、直入町の振興発展に多大な貢献をされました。

戦後まもない激動の時代、住民とともに歩んできた日々は、一言では語り尽くせない。

「多くの方々にお世話になりました。叙勲メダルは、家内（伊志子さん）に贈りたい。長年支えてきてくれたことに感謝しています」



↑首藤一介さん

石井章道

さん（飛田川原・88歳）

元大蔵事務官。昭和22年に旧熊本財務局（現在の熊本国税局）に奉職し、約40年間にわたり、税務行政の確立と、発展のために尽力されました。

退職後は税理事務所を開き、今日まで68年間「税務」に携わ

れたことは誇りです。

「真面目に、精一杯務めてきたつもりです。苦勞をかけた家族に感謝しております」



↑石井章道さん

和田四郎

さん（七里・88歳）

元竹田小学校校長。39年の永きにわたり、児童の学力向上、健全な育成に尽力されました。

思い出は、昭和37年4月に「体育研究校」の城原小に転任。在勤5年間は毎年研究発表を行い、理論研究、実技研修にと昼夜を分かたず取り組みました。

「皆様に支えられ、むしろ育てられた教職生活でした。感謝を申し上げます」



↑和田四郎さん

地域福祉の向上に尽力

彰

9月16日、大分県地域福祉推進大会が別府市・ビーコンプラザで開催され、竹田市の9人2団体が表彰されました。表彰者は次のとおりです。（敬称略）

【大分県知事賞】

明るい高年賞・伊東宏精（竹田・片ヶ瀬）／老人クラブ指導

者功労賞・田嶋邦夫（直入・本町）

【大分県社会福祉協議会会長表

人博愛会）

【大分県社会福祉協議会会長感謝状】

善意銀行寄付者、団体・公益

財団法人 老人はげみの里見会（東京都）

【大分県共同募金会会長感謝状】

篤志寄付者、団体・羽田野秀夫（竹田・折立）

【大分県老人クラブ連合会会長賞】

優良老人クラブ賞・高伏老人クラブ／老人クラブ功労賞・吉弘央（竹田・山手）、高山千年（荻・西福寺）、北村憲之※（竹田・溝川）※10/3にご逝去

「豊の国ねんりんピック」

竹田市選手団が活躍！

9月27日、大分市の大洲運動公園周辺で「第26回豊の国ねんりんピック」が開催されました。

参加者は、地域間・世代間交流を深めることができました。主な結果は次のとおりです。（敬称略）

【競技】

○ゲートボール大会〔Aパート〕優勝（佐藤五男、稗田生男、森辰己、森マチ子、河室洋子、岡崎周）

○シルバー将棋大会 第3位・（足達光男、坂口民子、堀光廣）

○弓道交流大会〔個人戦〕準優勝・阿南正治

○三世代交流健康マラソン大会〔一般男子40歳代〕優勝・佐田修一／第3位・和田崇志

○三世代交流健康マラソン大会〔一般男子50歳代〕優勝・堀勇進

○最高齢者賞〔卓球女性最高齢者〕後藤幸子（76歳）



↑ゲートボールAパート優勝

音楽文化の発展を願う

中野市で「合併10周年記念式典」

竹田市で育った瀧廉太郎（作曲家）、長野県中野市に出生した中山晋平（作曲家）そして宮城県仙台市が生んだ土井晩翠（詩人）の偉業を顕彰するとともに、交流を強め、相互の繁栄と発展を目指そうと、「音楽姉妹都市」は昭和42年1月18日に締結されました。

その中野市で10月7日、合併10周年記念式典が中野市市民会館ホールで行われました。

本市からは首藤市長、坂梨市議会議長が出席しました。姉妹

都市を代表し、首藤市長は「先人達は50年先の今の私たちの関係に夢を馳せ、この音楽姉妹都市という素晴らしい関係を締結していただいた。この合併10周年を機に、さらに文化力を深めていきましょう」と、祝辞を述べました。

式典終了後、中野市音楽親善アンバサダーの麻衣さんのミニコンサート。続いて、徳川宗家十八代当主徳川恒孝氏の講演が行われました。また、参加者に配布された中野市特産のキノコ

汁を食べながら、和気藹々と交流し10周年を祝いました。



↑中野市合併10周年式典で挨拶を述べる首藤市長

宮崎大介さん 天分県代表が「ドイツの魅力」本選を制す！

10月10日、2015年度「ドイツの魅力」日本語スピーチコンテストの本選が熊本国際交流会館で開催されました。

九州3県9名（県代表3名ずつ）で競われ、各出場者は素晴らしいスピーチを披露。審査の結果、竹田市予選を1位で通過した宮崎大介さん（大分市）が見事優勝を飾りました。

会場の雰囲気は、ドイツ一色。ビールやワインナー、パン等の物産販売も行われ、まるでオク



←前列中央が優勝した宮崎大介さん。左が2位・光永邦保さん、右が3位・仲間理乃さん（ともに熊本県代表）

トーパーフェスティバルのような演出。出場者は大会終了後も「ドイツの魅力」を大いに語り合い、交流を深めていました。



↑中野市で歌唱を披露する竹田の合唱団メンバー

中野市で「絆」深める歌声響く

10月11日、音楽姉妹都市・中野市は音楽による文化交流を深めようと、合併10周年記念事業「童謡・唱歌のふるさと信州中野アンサンブルフェス」を中野市市民会館ホールで開催され、姉妹都市や友好都市ほか12団体のグループが出演し、歌声や演奏を披露しました。

竹田市からは、竹田混声合唱団ほか市内合唱団有志のメンバー18人が招待を受けました。ステージで「犬のおまわりさん」「Stand Alone」「荒城の月」「竹田市の歌」の4曲を歌いました。

参加した衛藤頼光さん（大津留下）は「素晴らしいおもてなしに感動しました。新しい文化会館ができれば今度は中野市の皆さんと、竹田で歌いたいですね」と話しています。

茨木市議会議員団が竹田・秋の旬を視察



↑牛肉祭りに参加した茨木市議会議員団のみなさん

10月3、4日の2日間、歴史姉妹都市・茨木市から茨木市議会議員団10名が竹田市民や観光客と接し、姉妹都市の実情を知るため、視察に訪れました。

3日、議員団は竹田アートルチャーが開催中の竹田城下町を散策。続いて岡城跡に移動し、西の丸で行われた「奥豊後の踊りを楽しむ夕べ」に参加後、歴史の関わりが深いキリシタン洞窟礼拝堂等を視察しました。

翌日は「久住高原牛肉祭里」に参加。秋晴れのもと、議員団は竹田の魅力を満喫されました。



←元気な市内中学生も参加！



初参加の玉来分館・玉来えびす会。「玉来首頭」を披露 →



↑秋晴れのもと、多くの市民が市内各地域の踊りを楽しむ（岡城跡西の丸）

後世に伝えよう!奥豊後の踊り文化

「奥豊後の踊りを楽しむ夕べ」岡城跡で初開催

10月3日、今年は竹田市合併10周年を記念して、岡城跡西の丸で開催されました。市内30団体、約500人が参加。西の丸会場の中心に櫓を組んで輪をつくり、参加者全員による「竹田おどり」で開演しました。

続いて、荻盆踊り保存会、直入伝統芸能保存会、竹田民謡民舞保存会、竹田地区参加各分館、万葉の里・城原、玉来分館・玉来えびす会、倉木盆踊り保存会、朽網盆踊り保存会が市内各地域に伝わる踊りの文化を披露しました。



←「久住高原リゾート温泉郷」案内マップは久住地区の観光施設等にあります

「9」「10」の日（久住の日）は温泉半額！

温泉効果で健康寿命を延ばして

「久住高原リゾート温泉組合（神田長徳組合長・18施設）」は、多様な久住の温泉を楽しんでもらおうと、毎月「9日」と「10日」を語呂合わせで「久住（くじゅう）の日」と定め、両日の入浴料金を半額にするサービスを9月から開始しました（立ち寄り入浴ができる15施設が対象。家族湯・貸切湯を除く）。

阿蘇五岳や祖母山を望む雄大な久住高原には、昔から名湯と言われてきた赤川温泉や七里田温泉、法華院温泉の他にも、地

元でも知られていない温泉が数多くあります。

その温泉の成分、温度、色、味覚、効能、効果等、ひとつとして同じものではなく、多様性に溢れています。

池田高明事務局長は「久住高原リゾート温泉郷でたつぷりと自然の恵みに浸ってください。温泉の効果、効果で健康寿命を延ばして、多くの方に人生を楽しんでいただきたい」と話しています。

●お問い合わせ 久住高原観光案内所 ☎0974-76116

10

日本小児神経学会学術集会で「優秀英文演題賞」

本紙連載中のコラム「出張！えがのお子育て小児科」を執筆中の大分大学地域医療・小児科分野の是松聖悟・教授は、竹田市立こども診療所の高野智幸所長と、大分大学医学部名誉教授の泉達郎教授とともに共同研究された成果を、5月28～30日に大阪で開催された「第57回日本小児神経学会学術集会」において発表しました。

その結果、「優秀英文演題賞」（日本のトップ3）を受賞しました。そのタイトルは「Pre-school developmental-behavioral screening and support at 5-year-old in Taketa, Oita（大分県竹田市における5歳児健診と支援）」。

本市における8年間の5歳児健診と、その後の成長支援によって、不登校児童が減ったことが医学的に評価を受けました。



↑「優秀英文演題賞」を受賞したは松聖悟・教授



↑「お気に入りの温泉です」と話す200万人目の森永さん

**御前湯来館者
「200万人」突破!**

10月17日、長湯温泉療養文化館「御前湯」が15年で200万人の来館者を達成し、セレモニーが行われました。記念すべき200万人目となった別府市の森永秀雄さんには「認定書」と「記念品(ドイツワイン・久住高原牛・年間フリーパス券)」が首藤市長から贈られました。



↑「ななつ星、おめでとう!」と手旗を振る市民のみなさん

「ななつ星」2周年!市民が竹田をPR

クルーズトレイン「ななつ星イン九州」の運行2周年を記念して、竹田商工会議所観光接客部会と竹田市観光ツーリズム協会が豊後竹田駅で出迎え、かぼすや入浴剤を届けました。

また、多くの市民がプラットホームに駆けつけ、「ななつ星」に手旗を振りながらお見送りしました。

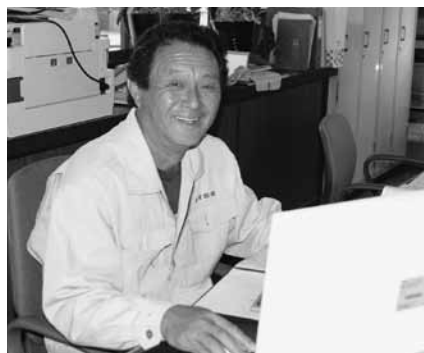


↑田原俊武さん

「家族には随分寂しい思いをさせましたが、皆様のお力添えのおかげで職務を全うすることができました。この受章は身に余る光栄です。消防業務に就けて本当に良かったと思っています」

受章おめでとうございませう
瑞宝章
田原俊武さん(68歳・松戸)

38年間の永きにわたり、消防業務に精励し自治消防の発展に寄与されました。元竹田市消防司令



↑建設マスターの後藤さんは、荻町の桑木自治会長です

**後藤法正さんが
「国土交通大臣顕彰」**

国土交通省は、優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成

などに貢献している建設技能者を「建設マスター」として讃える平成27年度「優秀施工者国土交通大臣顕彰」を発表し、株式会社安部組(別府市)勤務の後藤法正さん(桑木・58歳)が『舗装工』部門で受賞を果たしました。県内の受賞者は後藤さんを含め5人。

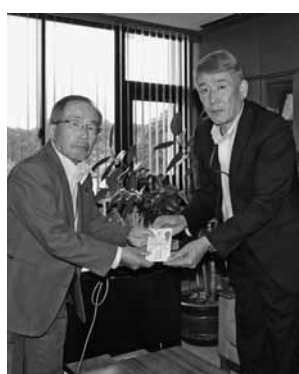
後藤さんは「勤続35年間、安部社長をはじめ諸先輩方にこれまでご指導いただき、感謝しております。今後は微力ながら後進の育成等に貢献したい」と話しています。

モザンビーク政府・自治体職員13名による視察研修団は、一村一品運動のエッセンスを学ぶため、9月29日から11日間、九州・大分県内を中心に滞在。

10月2日、研修団は本市の地場産業振興に係る政策の概要等の説明を受けました。



モザンビーク視察研修団が来竹



動物を愛する「心」を学んで

動物愛護週間(9月20日~26日)の一環として、9月25日、大分県獣医師会竹田支部は子どもたちに動物に関する本を読んでもらおうと、竹田市教育委員会に図書券を寄贈しました。

写真は、吉野教育長に図書券を手渡す後藤壮二竹田支部長。



↑竹田の町を歩く「お稲荷さん」御一行様

**商売繁盛を祈願して
お稲荷さんが舞い込んだ!!**

10月12日、キツネの面を被った大人や子どもたちが、笛や太鼓の音色に合わせて踊り歩く「お稲荷さんが舞い込んだ」が竹田城下町界隈で行われました。

商売繁盛や家内安全を祈願する祭りとして、大正時代に始まりました。その後、暫くの間途絶えていましたが15年前に再開。今や、多くの地域住民の有志や子どもたちが参加して賑わう「秋の風物詩」となり、今日まで続いています。

行列は古町の神明社を出発し、介護老人保健施設等を経由。竹田の町じゅうに福が訪れることを祈りながら、廻っていました。

木	THU	金	FRI	土	SAT	2015年(平成27年)
5 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・県民防災アクションデー 9:30～(地震防災訓練) ・おはなしルーム 14:00-14:30 (南部幼稚園)		6 ・第11回竹田市農業委員会総会 13:30～(市本庁3階委員会室)		7 ・竹田市福祉大会 9:00～(竹田市総合社会福祉センター) ・第63回男子・第28回女子 大分県中学校駅伝競争大会〔女子の部〕5区間(12km) 10:00～／〔男子の部〕6区間(18km) 11:20～(日本一のマラソン練習コース) ・第48回荻地域女子バレーボール大会 13:00～(緑ヶ丘中学体育館・荻小学校体育館)		 たけた市民チャンネル 第67回 瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭 11月1日に開催の第67回瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭の模様を3部に分けてお届けします。 第1部と第2部では、幼稚園・支援学校・小学校の部を、第3部では、中学校の部をお届けします。 【放送日】 ・第1部 11/14、21、28、12/5 (土曜日) 午後6時～ ・第2部 11/14、21、28、12/5 (土曜日) 午後8～ ・第3部 11/15、22、29、12/6 (日曜日) 午後7時～ ※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。 ●お問い合わせ 竹田市ケーブルセンター ☎76-1415
12 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・子牛市場開催日 9:30 セリ開始 (豊後豊肥家畜市場)		13		14 ・大友氏顕彰フォーラム in 竹田 13:30-16:30 (竹田市総合社会福祉センター)		
19 ・食育の日 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・成牛市場開催日 9:30 セリ開始 (豊後豊肥家畜市場) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (荻福祉健康エリア) ※要予約 ☎63-3346 ・おはなしルーム 14:00-14:30 (竹田幼稚園)		20 ・たけた竹灯笼「竹楽」安全祈願祭並びにオープニングセレモニー 15:30～(十六羅漢石段下・寺町)		21 ・第2回合同企業就職相談会 13:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・たけた竹灯笼「竹楽」 17:00-21:00		
26 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・【水琴館】「二人展 阿南初夫・峯田宣和」～12/4(金) ・3歳児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:30 終了予定 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター) ※要予約 ☎63-3346		27		28 ・竹田市合併10周年記念 第9回由学館セミナー講演会「古田織部没後400年『へうげもの』を読み解く」 13:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター)		
月間・その他 ○児童虐待防止推進月間 ○労働保険適用促進強化月間 ○過労死等防止啓発月間 ○平成27年秋季全国火災予防運動 11/9(月)～15(日) ○税を考える週間 11/11(水)～17(火) ○統計調査票提出促進運動 10/1(木)～12/26(土) ○人権週間 12/4(金)～10(木)						
				県民防災アクションデー(地震防災訓練)に参加しましょう! 訓練実施日 11月5日(木) 9:30頃 場 所 市内全域 内 容 当日は、市内各所に設置してある屋外拡声器から、緊急地震速報の訓練放送が流れます。地震が発生した時、まずは『自分の「いのち」を自ら守る』ことが大切です。市民の皆さまは、緊急地震速報をよく聞いて、その場で落ちついて「安全確保行動(まず低く、頭を守り、動かない)」をとりましょう。		平成27年度 たけた手しごとの学校 ～たけたのていねいな暮らし方を体験する教室～ 1時間限 「きらきらガラスに親しもう ～ガラス細工のお教室～」 受講生募集!
TSG 竹田総合学院 歴史文化再発見講座「紙人講座」受講者募集します 山口県の伝統的な和紙「徳地和紙」を使用して作られる紙人形「紙人(かみびと)」の作者である富永嘉子先生をお招きし、紙人講座を開催します。これまで紙人講座に参加された方々と一緒に、紙人づくり技術を教わります。事前予約制ですので、興味のある方は是非お問い合わせください。 日 時 11月24日(火) 13:00～17:00 25日(水) 9:00～15:00(補講) 場 所 TSG 竹田総合学院 (旧竹田中学校) ●お問い合わせ 竹田市企画情報課エコミュージアム推進室 ☎63-4801						
						



日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED
1	2	3	4	5	6	7	8
・【歴史資料館】竹田市合併10周年記念展・田能村竹田没後180年記念展『田能村竹田一岡藩士・行蔵と文人・竹田』～11/15(日) ・趣味の切手展 9:00-17:00 (竹田郵便局) ～11/3日まで (3日は午前中のみ) ・田能村竹田181年祭〔遺墨展・茶掛展〕 9:00～ (旧竹田荘画聖堂) ～3日まで ・第27回メンヒルの里おこし弓祭り大会 13:00～ (森八幡社境内・穴井迫)	・【納期限】市県民税3期・国民健康保険税7期、介護保険料・後期高齢者医療保険料4期 ・荻の里温泉休館日 ・田能村竹田181年祭〔茶会〕 9:00～15:00 (旧竹田荘母屋ほか) ～3日まで	- 文化の日 ・直入方面隊「林野火災防御訓練」 6:00～ (B&G艇庫) ・第10回トマト天国 in おぎ・第36回荻ふるさと祭り 9:00-16:00 (荻福祉健康エリア) ・【水琴館】「大分県美術協会写真部巡回展」～11/8(日) ・田能村竹田181年祭〔献茶式〕 9:00～ (旧竹田荘画聖堂) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・平成27年度竹田市功労者表彰式 13:30～ (竹田市総合社会福祉センター)	・陽目の里名水茶屋休業日 ・水の駅おづる休業日 ・地域公開講座「間違っていないか？薬の飲み方使い方」講師・伊東弘樹氏 (大分大学医学部附属病院薬剤部長) 10:00-11:00 (大久保病院) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (直入支所) ※要予約 ☎63-3346	8	9	10	11
・第1回ケーブルウェイボード全日本選手権大会 10:00～開会式 12:00～競技開始 (竹田市ウェイブパーク・長湯ダム湖) ・古田織部没四百回忌 (法要・供茶) 8:20～〔点心・茶席〕 9:00～ (龍護山碧雲禅寺) ・B & G財団会長杯争奪直入地域バレーボール大会 9:00～ (B & G体育館) ・荻地域男子バレーボール大会 9:00～ (緑中・荻小体育館・荻公民館) ・第34回竹田市紅葉まつり弓道大会 9:30～ (竹田高等学校弓道場)	・荻の里温泉休館日	・【水琴館】「大分県市町村職員年金者連盟竹田支部第4回趣味展」～11/15(日) ・ニューエルダー元気塾市民公開講座「スロージョギング」 9:30-11:30 (竹田市総合運動公園陸上競技場※雨天時は玉来分館体育館) ・おはなしのへや 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)	・陽目の里「名水茶屋」休業日	15	16	17	18
・竹田市消防団竹田方面隊第2分団「建物火災防御訓練」 7:00～ (旧明治小学校) ・第69回竹田市駅伝競走大会 10:00～ (竹田市総合運動公園入口スタート)	・荻の里温泉休館日	・【水琴館】「第67回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭特賞作品展」～11/23(月) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)	・長湯おんせん市場休業日 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談〔完全予約制〕 10:00-15:00 (高齢者いきいき交流センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00～ (大分市) ☎097-537-7089 ・4・10か月児健康診査 (4か月) 13:15-13:30 受付 (10か月) 13:30-13:45 受付 (総合社会福祉センター) ・ブックスタート 14:00～ (総合社会福祉センター)	22	23	24	25
・たけた竹灯籠「竹楽」 17:00～21:00	勤労感謝の日	・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター) ※要予約 ☎63-3346	・陽目の里「名水茶屋」休業日 ※12月1日(火)から冬季休業します。	29	30	■ 2015年12月上旬の主な予定 12月5日(土) ・第11回歳末助け合いチャリティーショー 9:00-17:00 (くじゅうサンホール) 12月 6日(日) ・竹田墨彩画展オープニング 9:00～ (市民ギャラリー水琴館) 12月11日(金) ・久住地域人権講演会 18:00～開演 [講師]人権バンド「ゆう」(くじゅうサンホール) 12月13日(日) ・佐藤義美作詞コンクール表彰式 17:00～ (佐藤義美記念館) 12月13日(日) ・直入地域人権講演会 14:00～開演 [講師]土肥いつき氏(直入公民館)	

行政なんでも相談所の開設一覧

地域	相談日	時 間	開 催 場 所
竹田	11月18日(水)	10:00～12:00	竹田市社会福祉センター 相談室
荻	11月18日(水)	10:00～12:00	荻公民館 幼児室
久住	11月18日(水)	10:00～12:00	久住公民館 健康相談室
直入	11月18日(水)	10:00～12:00	直入支所 小会議室

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで「困ったら一人で悩まず行政相談！」

〔竹田〕阿南 茂 ☎67-2608 〔荻〕佐藤孝幸 ☎68-3510
〔久住〕本郷俊一 ☎76-1304 〔直入〕児玉龍明 ☎75-2426

今月のよりそいカフェ

・よりそいカフェ竹田
11月6・20日(金) 13:30～15:30 (古町商栄会)
・よりそいカフェ荻
11月10・24日(火) 13:00～15:00 (くらサボしらみず)
・よりそいカフェ久住
11月12・26日(木) 13:00～15:00 (くらサボりんどう)
・よりそいカフェ直入
11月13・27日(金) 13:00～15:00 (くらサボゆのはな)

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕 午前9時～午後5時

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日

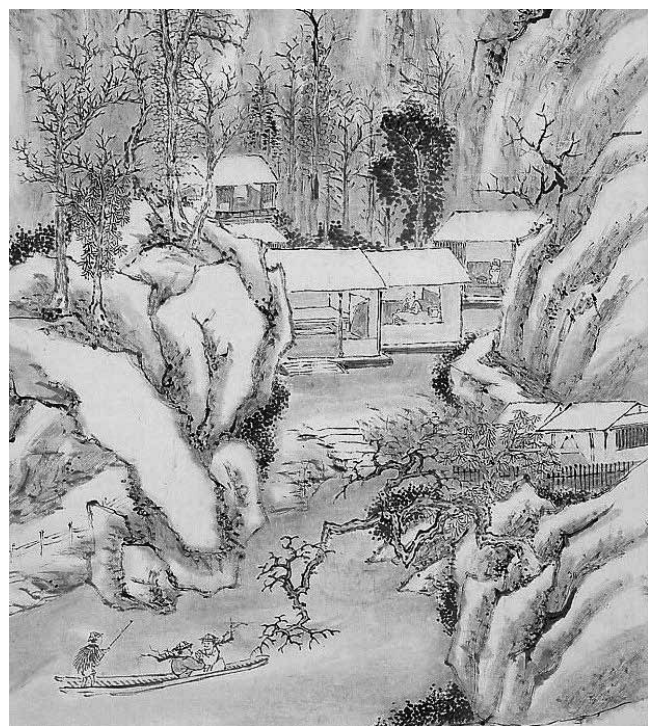
※11月2日(月)は開館します。

※11月17日(火)～20日(金)は展示替えのため臨時休館です。21日(土)より常設展。

〔入館料〕 一般200円、小中生100円

※共通券、団体料金についてはお問い合わせください。

●特別展 竹田市合併10周年記念展・田能村竹田没後180年記念展



↑ 田能村竹田《山陰夜雪図(部分)》大分県立美術館蔵

『田能村竹田 — 岡藩士行蔵から文人・竹田へ —』

～11月15日(木)まで

〔入館料〕 一般200円、中学生以下無料

田能村竹田(1777-1835)が亡くなってから今年で180年になります。豊後岡藩の竹田城下町を拠点に旅を繰り返し、各地の文人墨客と交わり、詩書画三絶の境地を追求した田能村竹田の岡藩での足跡を今に残る史資料から確認するとともに、30年振りの公開となる竹田作品を含む当館が所蔵する竹田

の優品を一挙に公開します。また、大分市美術館蔵の《田能村竹田像》、大分県立美術館蔵の《山陰夜雪図》も展示します。

※11月2日(月)・3日(火)には(二財)田能村竹田顕彰会主催の田能村竹田181年祭茶会が旧竹田荘で行われます。(茶券1千円)

市民ギャラリー水鏡 ☎ 63-2200

〔開館時間〕 午前9時～午後5時

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日、11/25(水)

〔入館料〕 無料

●第30回竹田市美術展

10月20日(火)～11月1日(日)

今年で第30回を迎える竹田市美術展。竹田市美術協会の会員を中心とした市内在住作家の絵画や陶芸などの作品を展示。

●大分県美術協会写真部巡回展

11月3日(火)～8日(日)

第51回大分県美術展写真展に入賞した優秀作品(招待・会員・一般)を展示。

●大分県市町村職員年金者連盟竹田支部第4回趣味展

11月10日(火)午後～15日(日)

会員の作品(写真・和紙人形・木工・木版画・書道ほか)を展示します。

●第67回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭特賞作品展

11月17日(火)～23日(月)

「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭で、特賞に選出された作品(絵画28点・書写書道28点)を展示します。

●二人展 阿南初夫・峯田宣和

11月26日(木)～12月4日(金)

阿南初夫さんと峯田宣和さんによる絵画やオブジェの作品展です。

■古文書実践講座受講生募集

古文書の基礎と扱い方、解読の基礎や整理の方法を学ぶ「古文書実践講座」を開講します。地域や家に伝えられた

古文書などの史料に関心のある方々のご参加をお待ちしています。

会場 市民ギャラリー水琴館会議室

募集人員 20名（先着順）

※受講無料

日程 第1回11月23日（月・祝）／第2回12月5日（土）／第3回12月12日（土）

時間 午後1時30分～午後5時
内容 ①大分県立先哲史料館研究員による講義

②歴史資料館専門員による演習
開・回 歴史資料館 ☎63-11923／水琴館 ☎63-2200

文化財課

☎63-4813

**竹田市合併10周年記念講演会
第9回由宇館セミナー**

『古田織部没後400年「へうげもの」を読み解く』

日時 11月28日（土）午後1時～
場所 竹田市社会福祉センター多目的ホール

講演内容

①「古田織部の実像と豊後古田家について」〔講師〕宮下玄覇（古田織部美術館館長）

②「古田織部の書」〔講師〕増田孝（愛知東邦大学教授）

※古田織部美術館所蔵、豊後古田家伝来の「利休書状」瀬戸茶碗などを展示予定

年金

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されます

年末調整・確定申告まで
大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずご

の証明書（または領収書）を添付してください。

また、平成27年10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

開 大分年金事務所 ☎097-552-1211

11月30日は「年金の日」です

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認でき、年金見込額もわかります。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただけます。

消費者行政

消費生活相談窓口からの注意喚起
保険金を使えるという修理サービスにご注意！

「保険金を使って屋根工事ができる」と業者が自宅に來た。経年劣化による損傷なのに申請書類を見ると、屋根の損傷の原因が『台風』になっていた、という悪質な業者がいます。ウソの理由による保険金請求は保険金詐欺に該当する恐れがあります。「保険金を使える」と言われて勧誘された時は、契約前にご加入先の損害保険会社に問い合わせて確認しましょう。

開 竹田市市民課窓口（竹田市消費生活センター） ☎63-4834
午前8時30分～午後5時（月～金 平日のみ）／大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）
☎097-534-0999

福祉

第11回歳末助け合いチャリティショー

日時 12月5日（土）

午前の部 午前10時～正午（入

場は午前9時から）

午後の部 午後2時～午後4時（入場は午後1時から）

場所 久住公民館 くじゅうサンホール

送迎 送迎バスを竹田市本庁舎から久住公民館まで午前9時と正午、また久住公民館から竹田市本庁舎まで午前・午後のショー終了後に送迎バスを運行します。

※チャリティショーの益金は、チャリティバザーの益金や歳末助けあい募金と合わせて、年末に地域福祉活動を行う団体等や支援を必要とする方に配分することになります。各自治会・各種団体・福祉団体で協力券（1枚500円）を販売していますので協力をお願いします。

入場の際は必ず協力券をお持ちください。協力券をお持ちでない方も当日券（1枚500円）を用意しています。

開 竹田市社会福祉協議会 ☎63-1544／竹田市社会福祉課 ☎63-4811

「子育て世帯臨時特例給付」申請はお済ですか

昨年4月からの消費税率改定に伴う影響を踏まえ、本年度も『子育て世帯臨時特例給付金』を該当する方に支給します。申請がまだの方は早めの申請をお願いします。

【支給対象者】

次の3点を全て満たす方が対象となります。

- ①平成27年5月31日時点で竹田市に住民票のある方
- ②平成27年6月分の児童手当を受給される方（公務員含む）

※公務員の方で対象となる方は所属の証明をもらって申請をしてください

- ③平成27年度（平成26年分）の児童手当が定める所得制限に達しない方

※特例給付5千円の受給者は除く

【支給額】

対象児童1人につき3千円

【申請最終締切日】

平成27年11月30日(月)必着

【申請受付場所】

竹田市社会福祉課および各支所
いきいき市民課

図 竹田市社会福祉課 ☎63-4811

11月は児童虐待防止推進月間です

- 平成27年度推進月間標語『もしかして』

あなたが救う 小さな手

児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。

・児童虐待を受けたと思われるお子さんがいたら

・子育てに悩む方がいたら

・出産や育児に悩んだら

児童相談所や社会福祉課へご連絡をください。連絡いただいた方の個人情報、秘密事項は厳守します。

図 児童相談所全国共通ダイヤル（☎189）／大分県中央児童相談所（☎097-544-2016）／竹田市社会福祉課（☎63-4811）

防災

11月9日(月)～15日(日)は

平成27年秋の全国火災予防運動です

- 平成27年度 全国統一防火標語

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

11月9日(月)から15日(日)の間、秋の全国火災予防運動が実施されます。

期間中は消防団による火災防御訓練や、消防車輛による防火広報を行い、火の用心を呼びかけます。

これからの季節は空気が乾燥し、暖房器具等の使用も増え、火災が発生しやすい時期になります。火の取り扱いに十分注意をしてください。

本市では、今年19件の火災が発生しています。出火原因の多くが、枯れ草等の焼却中に周囲に延焼し、火災になったものです。枯れ草等を焼却する場合は、消防署へ届出をお願いします。各支所・消防署ではジェットシューターの貸出を行っています。

■住宅用火災警報器の設置と点検を！

住宅火災における死者のほとんどは逃げ遅れが原因です。逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。また

住宅用火災警報器は古くなると正常に作動しない場合があります。定期的に点検をし、設置から10年を目安に新しいものと取り替えることをお勧めします。

図 竹田市消防本部 ☎63-0119

労働

11月は「過労死等防止啓発月間」です

働き過ぎ...ではありませんか？

あなたは一日の中でどのくらい仕事をしていますか？

効率のよい仕事をする環境がありますか？ 健康なからだ、適切な労働時間、健全な労働環境について今一度見直してみませんか？

・長時間にわたる過重な労働は、疲労の蓄積をもたらす最も重要な要因です。

・時間外、休日労働が月45時間を超えて長くなるほど、業務と脳・心臓疾患の発症との関連性が強まります。

○「ノー残業デー（毎月第3水曜日）」「県民ノー残業デー（11月18日）」に取り組みましょう。

(大分労働省主唱)

■「過重労働解消相談ダイヤル」を設置します。

日時 11月7日(土) 午前9時
午後5時

フリーダイヤル (0120)

794-7113 を実施します。

■ 大分労働局監督課 ☎097-536-3212

■労働講座を開催します

日時 11月17日(火)

午後1時30分～午後3時30分

場所 大分県豊後大野総合庁舎3階

内容 「安心して働くことのできる職場づくり～過労死を含む労働災害の防止等について～」

講師 豊後大野労働基準監督署 谷口幸康署長

■ 大分県労政福祉課 ☎097-506-3354

平成27年9月30日に「改正労働者派遣法」が施行されました

労働者派遣事業の許可制への一本化や派遣期間制限の取扱いなどが変更されました。

改正内容の詳細につきましては、大分労働局職業安定部需給調整事業室あてにお問い合わせください。

(問い合わせ先)

■ 大分労働局職業安定部需給調整事業室 ☎097-535-2095

住宅

1. 公営住宅(市営10戸、県営6戸)

公営住宅の入居者を募集!

竹田

地域

住宅名

戸数

備考

玉来第1団地

3

单身可

下矢倉団地

3

世帯

県営下矢倉住宅

2

世帯

県営豊岡住宅

2

单身可

桐迫住宅

1

世帯

さくら住宅

1

35歳以下の单身

桜住宅

2

世帯

県営桜住宅(3階建て)

2

※

※詳しくは、センターまでお問い合わせください。

2. 特定公共賃貸住宅(5戸)

竹田

地域

住宅名

戸数

備考

七里団地 E棟

2

世帯

七里団地 F棟

2

35歳以下の单身

七里第2団地 B棟

1

35歳以下の单身

申請方法

竹田市住宅管理センター(建設課内)または各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要事項を記入の上、提出してください。

募集期間 11月10日(火)～24日(火)

※土・日・祝日を除く

抽選日 11月27日(金) 午前10時

(市本庁舎)

入居指定日 12月16日、または平成28年1月1日。次回の募集月は平成28年1月です。

詳細は大分県住宅供給公社のホームページをご覧ください。

■ 竹田市住宅管理センター(建設課内) ☎63-4400

平成27年度 豊後大野市 病院企業職員 採用試験のお知らせ

豊後大野市民病院では、平成28年4月1日採用予定の職員の募集を行います。募集要領は次のとおりです。

専門職(第3回) ◆職種、採用予定人数、受験資格【*地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。】

職種	採用予定人数	年齢	採用予定日	免許・資格
薬剤師	2名	昭和40年4月2日以降に生まれた人	平成28年4月1日 ※採用日については、有資格者の場合、希望等確認し繰上げる可能性があります。	薬剤師免許(国家試験免許)を有している人又は平成28年3月31日までに予定されている国家試験において取得する見込みがある人
看護師	3名程度	昭和41年4月2日以降に生まれた人		看護師免許(国家試験免許)を有している人又は平成28年3月31日までに予定されている国家試験において取得する見込みがある人

◆試験日時

①試験日時: 平成27年12月5日(土)

※受付: 8時15分～8時30分

②試験場所: 豊後大野市民病院 大会議室

③試験内容: 作文試験、適性検査(筆記)、資格調査(口頭)、面接試験

問合せ先・受験申込書の提出先

豊後大野市民病院

医事・経営課 経営係(☎0974-42-3121 内線1233)

〒879-6692 大分県豊後大野市緒方町馬場276番地

◆受験手続

①受験申込受付期間

平成27年10月5日(月)～

平成27年11月24日(火)必着

8時30分～17時(土、日、祝日は受付不可)

②受験申込書の配付

10月5日(月)から、豊後大野市民病院で配付します。様式は、市民病院ホームページからもダウンロードできます。

試験

平成27年度「陸上自衛隊」

高等工科学校生徒を募集!

対象者 15歳以上、17歳未満の男子

受付期間 11月1日(日)～12月4日(金)

試験日 平成28年1月8日(金)

会場 大分商工会議所

■ 自衛隊大分地方協力本部竹田地域事務所 ☎63-3320

県立大分高等技術専門学校「生徒募集」

申込期間 10月26日(月)～11月11日(水)

訓練期間 平成28年4月12日(火)から(1年間、または2年間)

対象 平成28年3月高校卒業見込みの方

■ 大分県立高等技術専門学校 ☎097-542-3411

募 集

水の駅おづる「レストラン」
テナント募集

水の駅おづるは、年間約20万人が訪れる竹田市の観光スポットとなっています。その施設内で平成15年から地元の素材を活かした食事を提供し、お客様からも好評をいただいているレストラン「よもぎ亭」が、この度閉店することとなりました。

そのため、これまでの「よもぎ亭」のようにお客様に満足していただけるテナント出店者を募集いたします。

対象施設

・名称：竹田市直入 水の駅おづる

・所在地：竹田市直入町大字下田北1319番地1

・施設管理：指定管理者 竹田市農産物直売所直入 水の駅おづる運営協議会

募集施設

・レストラン：1区画（約100㎡、厨房含む）

応募資格

・市内に在住、または事業所を

有する事業者であること

・営業に際して必要な許可や免許等を有していること

・過去3年間において税金等の滞納がないこと

・過去3年間の営業において法令に違反、罰則を受けたことがない者であること

・過去3年間の営業において年商5千万円以上の実績があること

・暴力団体関係組織または、その他反社会的暴力活動を行う団体の関係組織でないこと

出店条件

・運営：応募者の直営

・開業時期：出店者と運営協議会及び市の3者での協議の上決定

・営業時間：休業日：出店者と運営協議会での協議の上決定

・契約期間：開業決定日より3年間の定期契約（4年目以降は実績、協議により判断）

・敷金・礼金等：なし

・賃料（月額）10万円

・各種公共料金は自己負担

・管理運営およびイベントに対して協力的であること

・募集期間：11月2日（月）～11月30日（月）書類持参

・出店者の決定：選定審査会にて決定します

なお、業務内容や応募資格等の詳細及び申請書類については、お問い合わせください。

〒0974-7512214

竹田税務署

平成27年分給与所得の
年末調整説明会

■説明会日程

開催日時	場 所	対 象 者
11月16日（月） 14:00～15:30	竹田市役所 本庁舎 3階会議室	萩・直入・久住地域の 源泉徴収義務者
11月17日（火） 10:00～11:30		竹田市（上記以外）の 源泉徴収義務者
11月17日（火） 14:00～15:30		

行事・イベント

奏リコーダーアンサンブル

第11回定期演奏会

日時 11月8日（日） 午後1時30分開場／午後2時～開演

会場 くじゅうサンホール

入場料 一般1千円・中学生以下500円

賛助出演 山本千枝子（ピアノ）後藤万里子（リコーダー）

〒0900-7290-4395（吉野）

保健

12月1日は「世界エイズデー」
今年テーマは「AIDS IS NOT OVER だから、ここから」

HIV感染者・エイズ患者は年々増加しています。HIVに感染していても症状はありませんが、他人に感染させる力があります。早期発見・早期治療が重要ですので、HIV検査を受けましょう。

◇HIV夜間検査

日時 12月8日（火） 午後5時～午後7時

※前日までの予約が必要です。
当日の受付はできませんので、検査を希望される方はお問い合わせください。

〒0162 豊肥保健所 0974-2210162

相談

大分県司法書士会豊肥支部

「法律無料相談会」

日時 11月21日(土)

午後1時～午後4時

場所 竹田市公民館竹田分

館(1階和室1号～3号)

※予約は不要です。

☎ 大分県司法書士会豊肥支部

64-9111

人権特設なんでも相談所

(無料)

心配ごと、困っていること、何か心に引っかかっていることがあれば、思い切つて気軽に相談してください。秘密は固く守られます。難しい手続きもなく、相談は無料です。



☎ 62-2315
☎ 62-2315
☎ 62-2315
☎ 62-2315

☎ 62-2315
☎ 62-2315
☎ 62-2315
☎ 62-2315

会場	日時	対象者	電話
竹田	12月7日(月) 10:00～15:00	竹田市総合 社会福祉センター	63-3360
荻	12月10日(木) 10:00～15:00	福祉健康エリア	68-3050
久住	12月9日(水) 10:00～15:00	久住支所1階 会議室	76-1111
直入	12月4日(金) 10:00～15:00	直入公民館	75-2240

大久保病院

地域公開講座を開講します

①日時 11月4日(水)

午前10時～11時

テーマ 「間違っていないか？」

薬の飲み方・使い方」

講師 伊藤弘樹氏(大分大学

医学部附属病院薬剤部長)

②日時 11月30日(月)

午前10時～11時

テーマ 「未定」

講師 犀川哲典氏(大久保病

院長)

※会場はいずれも大久保病院

(久住町栢木6026-2) 1階

イベントスペース。入場無料、

事前申込みなし。

☎ 大久保病院 64-7777

求人
情報ハローワーク豊後大野 竹田市ふるさと
ハローワーク ☎ 63-1101

- ①接客係 1人 16～20万円 ②配達員 1人 15～16万円 ③営業員 1人 18～25万円 ④給油所スタッフ 1人 14～17.6万円 ⑤交通整備員 3人 13.8～14.4万円 ⑥介護スタッフ 1人 11.9万円 ⑦事務員 1人 12.3万円 ⑧作業員 1人 15万円 ⑨伐採作業員 1人 19.8万円 ⑩鶏舎作業及び管理業務 1人 20.8万円 ⑪正看護師 1人 19.6～30.7万円 ⑫調理師 1人 20～25万円

〔パート求人(時給)〕

- ⑬品出し業務 1人 750円 ⑭裁断工 1人 700円 ⑮販売員 1人 700円 ⑯保育スタッフ 2人 730～780円 ⑰清掃係 1人 720～750円 ⑱事務員 1人 700円 ⑲セールスドライバー 1人 800～900円 ⑳寿司調理及びパック詰め 2人 900円 ㉑介護職員 1人 700円 ㉒商品の組立・梱包 1人 700～800円 ㉓農業スタッフ 5人 700～850円 ㉔惣菜担当者 5人 800円

【交通規制のお知らせ】

大分県豊肥振興局大野川上流開発事業事務所発注の舗装復旧工事のため、荻町の一部の市道が通行止めおよび片側交互通行となります。

工事期間 平成27年11月～平成28年3月

工事場所 荻町叶野、高練木周辺

交通規制路線 北原畝数線ほか、畑かん工事により管水路を埋設した市道

施工業者 北原畝数線＝広域建設(有) その他市道＝(株)高山組

※11月から随時着工します。各路線ごとの具体的な規制日程等につきましては、施工業者から自治会長さん宛てにご連絡いたします。

●お問い合わせ 大野川上流開発事業事務所 ☎ 68-2723

歯科休日当番医院

当番日	医 療 機 関	電話番号
11/ 1(日)	まつもと歯科クリニック〔竹田〕	0974-62-2400
11/ 3(火)	竹田市荻歯科診療所〔荻〕	0974-68-3263
11/ 8(日)	久住加藤医院 歯科診療部〔久住〕	0974-76-0008
11/15(日)	長湯ごとう歯科〔直入〕	0974-75-3001
11/22(日)	竹下歯科医院〔竹田〕	0974-62-2662
11/23(月)	歯科筑紫医院〔久住〕	0974-76-0024
11/29(日)	ふじさわ歯科医院〔竹田〕	0974-64-1118

※診療時間 9:00～12:00 (受付 11:30 まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

〔受付時間〕 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、
休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

〔受付時間〕 平日 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、
日曜・祝祭日 8:30～21:00

※原則として小学生以下の小児救急に関しては、小児科輪番病院を受診してください。

※なお、これまでどおり上記以外の曜日や時間帯についても電話相談していただいて、診察可能と判断できれば可能な限り対応いたします。

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医 療 機 関	電話番号
11/ 1(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/ 3(火)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/ 7(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11/ 8(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/14(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11/15(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/21(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11/22(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/23(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/28(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11/29(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12/ 5(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12/ 6(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は 9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは 8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎ 63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。

第16回

出張!

えがおの子育て 小児科



—— 地域医療・小児医療の視点から ——

その原因は、年長児・成人であれば主にノロウイルス、乳幼児であれば主にロタウイルスです。

冬に流行するものとして、インフルエンザとともに嘔吐下痢症があります。嘔吐下痢症は、世界的には子どもの死因のトップ3に入っており、衛生状態のよい日本であっても、時々、嘔吐下痢による脱水での子どもの死亡例が報告されています。私もこれまでの医者のキャリアのなかで、実際に亡くなった子どもを複数名、診てきました。とても辛く、悔しい思いをしたことは忘れられません。

**竹田市民は乳児嘔吐下痢症
予防ワクチンが無料です**

す。クリーム色～白色の下痢がでるときはロタウイルスである可能性が高いです。

そのロタウイルスに対するワクチンがあることをご存知でしょうか? 2011年に発売されてはいましたが、任意予防接種ですので、数万円の出費が必要でした。

そのため、竹田市では2015年度からロタワクチンの公費助成を開始し、今では無料で接種することができます。注射ではなく飲むワクチンです。世界では、このワクチンによって乳児の嘔吐下痢症による死亡例が減少しただけでなく、予防接種していない家族の嘔吐下痢症も減少した報告がされています。

ただし、生後15週より前までに初回を接種しないと、腸重積という腸が腸にめり込んで危険な状態になる副反応のリスクが増えると言われています。ですから、生後15週を過ぎているお子さんがこれから接種を始めることはお勧めしません。それ以前に接種をご検討ください。(大分大学医学部地域医療・小児科分野 是松聖悟)

11月14日は「世界糖尿病デー」です

血糖値が高いとどうなるの？

知らなきや損！悪化予防の鍵

命に関わる糖尿病

糖尿病とは、血液中の糖の濃度（血糖値）が慢性的に高い状態が続く病気です。竹田市では、国民健康保険加入者のうち15・59%、大分県では、17・39%が糖尿病であることから、見逃せない身近な病気といえます。（平成26年度版 大分県国民健康保険生活習慣病の実態から引用）糖尿病の初期はほとんど症状がなく自分では気づきにくい病気です。

しかし、悪化すると脳梗塞・腎症（透析）・心筋梗塞など、多くの深刻な病気を引き起こすため、初期からの悪化予防が重要です。

(図①)

①ご自身の血糖値はご存知ですか

空腹時血糖値 (mmHg) HbA1c (%)

126 以上	6.5 以上	糖尿病が強く疑われます。すぐに医療機関へ受診を！
110～125	6.0～6.4	糖尿病の一步手前です。生活習慣の改善を！
100～109	5.6～5.9	※HbA1cとは？ 1～2カ月間の血糖状態を評価する値

(参考) 科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン 2013 (日本糖尿病学会)

悪化予防の鍵は3つ！

1つ目の鍵

年に一度は健康診査を

ほとんど症状がない糖尿病の初期をいち早く発見するには、健康診査を受け、自分の体を客観的に評価することが最も有効。その1つの指標として、血糖値・HbA1cがあります。（図①）特に40から50代の働き盛りの人々は健康状態のターニングポイントとなるため、ぜひ健診の受診を勧めます。

2つ目の鍵

お薬の確実な内服

食事や運動といった生活習慣の改善はもちろんですが、血糖値を適切に保つために、糖尿病の治療薬を軽度のうちから確実に飲むことが大切。いつもお薬が余ってしまう方、飲むのをいついっ忘れがちになる方は、医師や薬剤師等の地域の支援

(図②)

糖尿病と上手につき合うには
毎日、どこへでも持ち歩いて！



者にご相談ください。あなたに合った療養のポイントを教えてください。あなにも悪化予防の1つです。

3つ目の鍵

糖尿病連携手帳の活用

皆さん、「糖尿病連携手帳」をご存じですか。糖尿病連携手帳とは、病院や薬局で配布しており、自分自身の検査結果や治療経過、指導を受けた内容などを記録できるものです。（図②）

手帳は糖尿病の悪化予防・血糖コントロールの重要な鍵です。手帳を使い自分自身で経過を振り返るとともに、病院や薬局、保健師など地域の支援者に手帳をみてもらい、自分自身

◆大分県豊肥保健所の動き

当保健所では、『糖尿病療養支援者連絡会』の開催を通して、医師や薬剤師、糖尿病療養指導士、看護師、栄養士、保健師と一緒に糖尿病の発症予防・重症化予防に取り組んでいます。

ぜひこれらの地域の支援者に手帳や内服の状況等を教えていただき、一緒に糖尿病の悪化を予防していきましょう。

●お問い合わせ

大分県豊肥保健所地域保健課
☎0974-22-0162

三宅大庄屋にも残っていた！ 「踏絵の置き石」と驚愕の逸話

かつて、岡本三宅地区で行われていた踏絵の名残とも言える置き石が元大庄屋宅の庭に今も残されていた。また、そこには先祖から言い伝えられた貴重な逸話があった。

直入町長野に踏絵の置き石が残っていることは、既にこの連載で掲載させていただいた。ただ、掲載当時は長野地区だけにしか踏絵の置き石は無いと思っていたのだが、意外にも岡本三宅地区にも残っていた。この置き石（画像①）は長野地区のものよりもサイズ的に小さく、野球のホームベース状の形をしていて、縦横ともに概ね1尺ほどだった。通常、絵踏みは土間や座敷で行われていたので、わざわざ置き石を使用するのは、岡藩特有の方式とも言える珍しいものだったようだ。では、置き石を使用した理由は何だったのだろうか。



「竹田にある踏絵の置き石は洗礼の時に使われた『水受けの石』だと思うのです。これは、生害石とも言われ、神奈川県小田原の北条氏政、氏照の墓、山梨県甲州市の武田勝頼の墓、有馬晴信（注1）の墓にあり、また、松山城二の丸にある蒲生忠知、

福井県坂井市の松平忠直のまな板石ともそっくりです。この上に立つことは洗礼を受けるのですから、キリシタンにとって名譽なことです。だから、踏絵をこの石に置いたのでしょうか。絵を踏むことは辛いことですが、石に立つことは譽れになるので

落ぐるみの「キリシタン隠し」だったのだろうか
す。（※注1）

この説を基にすると、かつて、庄屋宅では置き石の上で絵踏みを行ったのではなく、逆に洗礼の儀式が行われていたという驚くべき話となる。では、三宅地区の絵踏みの実態はどうであったのだろうか。

所有者であるI氏の話では、ここ三宅大庄屋でも植木大庄屋の取材の時に聞いた話と同じように、絵踏みとは名ばかりで、実際には踏絵を踏ませていなかったというのだ。だが、藩の出先機関も兼ねる大庄屋宅において、そのような絵踏みの「ま

ね事」が公然とまかり通ったということは、極端に言えば、それは『落ぐるみのキリシタン隠し』だったと言っ



↑【画像①】岡本地区の三宅大庄屋だった家の庭に、今も残る「踏絵の置き石」

てもいいのではないだろうか。そしてもう一つ、興味深いのは、大庄屋時代のご先祖は大変な貧乏をなさっていたということだ。本来、大庄屋ともなれば、相当な収入があったはずだが、I氏のご先祖は、その収入の多くを貧しい人々に惜しみなく分け与えた結果、逆に自分の家は常に貧乏であったというのだ。その行動と考え方は、現在の福祉の原点とも言えるキリシタン集団のミゼリコルディア（慈悲の組）に起因しているように思えてならない。

こうして三宅のキリシタンは、藩と大庄屋の保護の下、形だけの絵踏みを済ませた後、アーメンの丘で金比羅様にコンピサンを行っていたのだろうか。（南蛮文化振興室長 後藤篤美）

（注1）高橋氏が名前を挙げた武将は、いずれもキリシタン、または、キリシタンに縁の深い人々であり、そのような人たちの周りには生害石、または、まな板石と呼ばれる置き石があったと述べている

頑張ります！

地域おこし協力隊

10月1日に着任した地域おこし協力隊員をご紹介します。
(①住所地 ②勤務先 ③抱負)

- ①東京都世田谷区出身
②商工観光課・国際観光案内所
③初めまして！竹間梨香（チクマリカ）です！幼い頃から家族でキャンプに行ったりしていたのが影響し、中学生頃からキャンプスクールカウンセラーとして、キャンプやシュノーケルを教えたりと、アウトドア大好きです。

2012年にアイスランドにボランティアに行ったのがキッカケとなり沢山の人と関わり合える「旅」にはまり、その後16か国程を旅して、沢山のひとと出会いました。その後はスペインに留学して、沢山の事を学び、今は竹田市に来ました。竹田で沢山のひとと触れ合い、関わりたいと思っています。街で見かけたら声をかけてください。そして、竹田でスペイン語の教室が出来たらいいなと思っています。

笑顔が取り柄なので、竹田に明るい笑顔を届けられたらと思います！



ちくまりか
竹間梨香さん

(22歳)

10月に徳島市の市道で、マッサージ師の男性がダンプロカーにはねられ死亡しました。男性は視覚障害者で、一緒に歩いていた盲導犬も巻き込まれて亡くなりました。目が見える人からすると、周辺の状況がわからず、外出することは恐怖を感じるでしょうが、視覚障害者の方は毎日の生活の中で仕事や買い物などで外へ出かけなければなりません。

誰もが住みよいまちづくり

障害者が住みよい町は、誰もが住みよい町です。まちづくり

障害者だけでなく、車椅子を使う人や高齢者にとっても、障害になります。また、駅や公共施設にエレベーターがあれば、高齢者だけでなくベビーカーの利用もできます。

今回の事故の場合、歩道がきちんと整備されていたり車の誘導をする人が配置されていたら、防げ

たかもしれません。このような対策は「合理的配慮」と言われます。「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」が差別になるとした「障害者差別解消法」が2013年に制定されました。この法律は障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指しています。

障害者が住みよい町は、誰もが住みよい町です。まちづくりでは、バリアフリー化やエレベーター設置等のハード面だけでなく、声かけ等のソフト面の対応を行い、「いつでも、どこでも、だれでも」という視点が大切になってきます。

竹田市教育委員会 生涯学習課
☎63-1111 (内線343)

「変らない竹田」の虜になった理由

地域おこし協力隊 渡辺剛さんに聞く

わたなべこう

おっとりとした性格の渡辺剛さん（40歳）。出身は大分県佐伯市。前職は東京でウェブデザイナーをしていました。その経験を活かし、地域おこし協力隊になってからもウェブに関する仕事をしています。昨年度は「農村回帰」竹田市移住・定住支援サイト」を一人でリニューアルさせました。サイトを見た移住希望者からは、「分かりやすい」「見やすい」と好評で、今では竹田市の移住政策に欠かせないツールとなっています。そして、現在も別のサイトのリニューアルに取り組んでいます。

渡辺さんが協力隊になったのは、田舎暮らしを考え始めた頃に、親から「地域おこし協力隊の募集が竹田である」という連絡をもらったことがきっかけでした。以前、旅で竹田を訪れたことがあり、「良い場所だな」という印象を持っていたことも後押しになったそうです。前職とは違う仕事をしたいと協力隊になる方が多い中で、渡辺さんは協力隊になってからも前職と同じ仕事に取り組んでいます。今はやりがいを持って仕事に取り組んでいるようです。

「東京の頃は企業の利益に貢献するために仕事をしていましたが、今は竹田への移住を考える人たちのために



↑経験を生かして活躍する渡辺剛さん

仕事をしています。自分の仕事は人の役に立っているという点は、大きな違いですし、やりがいとなっています」

趣味は、釣りとカメラ。仕事中は室内に籠ることが多いようですが、休日になれば外に出かけるアウトドア派です。最近では、自ら釣った魚を料理するようになり、「料理の腕も上がった」と誇らし気に話してくれました。「竹田でアウトドアクラブを作りたい。釣りやキャンプ、BBQ等を一緒にできる仲間を探しています」と、自らコミュニティを作ることも考えているそうです。

任期終了後については「竹田に残りたい」と話してくれました。今後ウェブに関する仕事をしていきたいそうです。仕事もプライベートもますます充実してほしいですね。



〔取材・文〕

宮崎 透
Toru Miyazaki

大分市出身。25歳。京都の大学を卒業後、昨年度から竹田市「地域おこし協力隊」を務め、城下町交流館「集」に勤務。毎月発行される「たけた協力隊新聞」編集長としても活躍中。今年6月に市内に竹田を拠点に活動している作家たちの作品を商品として取り扱う土産店「michi」を向町にオープン。

久住小・中学校で

「協調学習」授業研究会開催

竹田市教育委員会は、平成22年度より「新しい学びプロジェクト」に参画し、東京大学C O R E F（大学発教育支援コンソーシアム推進機構）と連携して研究及び実践を重ねています。

平成24年から26年度までの3年間は、竹田小・中学校で、また平成26年から28年度の3年間は久住小・中学校が市の研究指定校として、「アクティブラーニング」を目指し、授業実践・

公開研究授業を試みているところです。

10月9日、竹田市「協調学習」

授業研究会が久住小学校・中学校を会場に開催され、遠くは北海道からの参加を含め、全国から161名の教師の皆さんが本市を訪れました。

会場の久住小学校では3年生・国語「人をつつむー世界の家めぐりー」（授業者・下田公嗣先生）と6年生・国語「町の



↑説明する力を育てる「ジグソー活動」

幸福論ーコミュニティデザインを考えるー」（授業者・熊谷文江先生）、久住中学校では2年生・数学「確率」（授業者・吉良康平先生）と3年生・国語「芥川作品を読もう」（授業者・坂本佐知子先生）が行われました。

本市は「知識構成型ジグソー法」を用いた学習授業に取り組んでいます。久住中3年・国語、メインの課題は「芥川が描きたかった人間の本質とはどんな



↑「クロストーク活動」。他班の発言を熱心に聞き、自分の感じたことを発表。

ものだったのだろう」。この日、23人の生徒たちは、短編小説「羅生門」「杜子春」「蜘蛛の糸」のエキスパート班から、7つのジグソー班に分かれ、各作品の主人公がどんな人間だったかをまづ話し合い、次に課題について答えを導き、クロストーク活動で、各班の答えを発表しました。

集中力を持続し、生き生きと発言する生徒たち。これからも「自分の考えを持ち、友だちと意見交換し、相手の意見を尊重しながら協力して課題を解決できる子ども」が育っていくことが期待されます。

平成27年度

視覚障がい教育相談(巡回相談)

大分県立盲学校では、視覚に関わる巡回教育相談を実施いたします。

日時 12月3日(木) 10:30～15:00

場所 豊後大野市中央公民館

相談内容 家庭での接し方や、保育・教育・医療に関すること

相談対象 視覚障がいのある幼児児童生徒成人、及びその保護者・関係者（保育士・教員等）

申込方法 竹田市教育委員会学校教育課に「視覚障がい教育相談票」がありますので、必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

申込締切 11月11日(水)

●お問い合わせ〔相談担当〕大分県立盲学校（大分市金池町 3-1-75） ☎ 097-532-2638

竹田支援学校

「歌」で50周年を祝う

竹田支援学校（秦靖恵校長・39人）が創立50周年を迎え、10月3日記念式典が行われました。



↑元気に歌う支援学校児童生徒のみなさん



↑「新デザインの学生服」お披露目もありました

関係者や保護者ほか約200人が出席。志賀美織PTA会長が伴奏し、児童生徒らが作詞の制作に携わったオリジナル曲「竹田支援学校の歌」「ぼくらの歌」「学び舎のうた」の3曲の発表があり、同校の発展と感謝の思いを込めて、出席者全員で歌いました。



第67回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭

紙上作品展

画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭審査が10月7日、竹田市B & G直入海洋センター体育館で行われ、絵画の部(3,664点)、書写書道の部(1,900点)に出品された5,564点の中からそれぞれ28点が特賞に選ばれました。

授賞式は11月3日(火・祝)、久住公民館くじゅうサンホールにて行われます。特賞作品は10月31日(土)～11月3日(火)午前中まで久住公民館で展示されます。

また、11月17日(火)午後1時～23日(月・振休)まで市民ギャラリー水琴館で特賞作品のみ再展示を行います。

今月号は文部科学大臣賞作品、及び市内の特賞受賞作品をご紹介します。(敬称略)

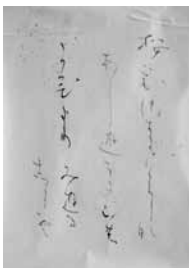
絵画の部

文部科学大臣賞

岸田 琉依(安心院高2年)

書写書道の部

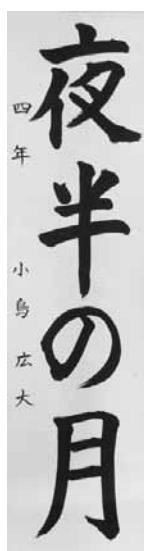
文部科学大臣賞
花宮 蓮(大分高3年)



竹田市長賞 大賀 美咲(南部小6年)



竹田市教育委員会教育長賞 小島 広大(南部小4年)



毎日新聞社賞
橋爪 真依(竹田中2年)



大分県教育委員会
教育長賞
井出 ころ (竹田中3年)



竹田市長賞
犬童 一斗(竹田中2年)



大分県美術協会会長賞
佐竹 拓樹(宮城台小4年)



毎日新聞社賞
渡部 聡太(宮城台小3年)



毎日新聞社賞
佐藤 杏(豊岡小1年)



(一財)田能村竹田
顕彰会理事賞
小島 哲弘(荻小4年)



竹田市造形教育
研究会賞
清水 心優(直入小1年)



竹田市観光ツーリズム
協会賞
荒巻 みお(都野小1年)



竹田市美術協会会長賞
増山 葉月(荻小2年)



エフエム大分賞
佐藤 綾香(豊岡小6年)



器械体操の『チャレンジ大会』

今月の学び舎 白丹小学校

本校は、全校児童43名、4・5年生が複式で特別支援学級が1学級の6学級の学校です。今年度は、竹田市TOPへSUN3運動の小規模校学力向上について、3年間の研究指定を受け、算数を中心に研究を開始しているところです。

また、白丹といえば「体育」



↑跳び箱運動



↑鉄棒運動



↑米づくり体験

と言われるように、これまで4年間にわたり体育の研究を継続・実践してきました。今年度は先の研究指定もあり、新たな研究を進めるまでには至っていませんが、これまでの成果をもとに、体育学習・体育活動を実践しています。特に、春と秋に開催する「チャレンジ大会」は、体育の時間を中心に器械体操に取り組んだ成果を発表する場で、保護者や地域の方々が大勢見学にとられ、子どもたちは熱の入った演技を披露しています。今年度も、春に「跳び箱運動」秋に「マット運動・鉄棒運動」の発表会を行いました。春・秋の両方とも、器械体操についての外部講師を招き、指導を受けています。器械運動というところ



↑雄大な自然に囲まれた学校舎

「きつい」とか「痛い」とかいって尻込みする子どもをよく見受けますが、本校の子どもたちは、技の上達にむけ、体育等の時間のみならず、休み時間も使って熱心に練習しました。また、器械体操についての外部講師を各2回ずつ招き、指導を受けていることも関心を高めることにつながっています。

また、地域の方々の協力をいただき、サツマイモの栽培と米づくりにも取り組んでいます。この広報紙が出る頃には収穫を終えており、昨年に引き続き、学年ごとのイモ料理体験や試食、新春餅つき大会を行う予定です。

(大石 哲治)

まろいこ博物館

121

日本屈指の高濃度炭酸泉長湯温泉近くの長湯ダム湖に、国内淡水湖で初のケーブルを

活用した常設のウェイクボードの公式競技場が完成した。今回はこの概要について紹介したい。

○施設の仕組みについて

マスト(支柱)に水面から8～9㍎の高さにワイヤーを巡らし、電気モーターで時速35km程度で1周約500㍎を周回する。

○競技法について

プレイヤー(選手)はワイヤーから下がったロープのハンドルを掴んで水面を滑走し、スラロームやジャンプを行い、技



長湯ダム湖「ウェイクケーブルパーク」誕生

の華やかさや、飛翔吉点などにより得点を競い合う。

○今後について

モーターボートと違って電気モーターを利用することから騒音や水質汚染などがなく、環境に優しいことから3千万人の愛好者がいるヨーロッパでは400箇所の施設があり、人気の高いウォータースポーツである。因みに2020年の東京オリンピックの追加種目として正式競技にノミネートされた経緯もあり、観光地域の活性化をも含めて今後が期待されるスポーツ施設である。

この施設は「株式会社ストインマーケット」をスポンサーとして一般社団法人日本ウェイクボード協会が設立したが、完成後竹田市へ無償で譲渡され、管理運営は市の委託を受けた「ウェイクパークジャパン株式会社」が当たっている。

去る7月1日にオープンしたが、早速9月13日には日本ウェイクボード協会のツアー第2戦が行われ、更に11月8日には全日本選手権大会が予定されている。

(清水誠一)

資料・竹田市直人支所産業建設課・ウェイクジャパンKK



一般の本

『鼓動のうた』愛と命の名歌集

東 直子 毎日新聞社

近代短歌から新鮮な現代短歌まで、300首あまりを読み解き、愛するということ、生きることの謎にせまった人気歌人の珠玉のエッセイ。

9月に「作家と語ろう」のトークイベントを竹田で開催したエフディの会のメンバーでもある東直子さんの本です。

胸の想いをこの歌に、五七五七七のリズムによる言葉の味わいを楽しみ、共鳴してみませんか！と言っているらしいです。ぜひ読んでみてください。



子どもの本

「あんずの木の下で」

小手鞠るい 原書房

昭和7年、日本で初めて設立された、手足の不自由な子どもたちのための「光明学校」。

戦時中、学童疎開の対象外にされた生徒たちを自力で疎開させた校長先生の苦労や、生徒たちの長く辛い疎開生活を描いた知られざるノンフィクション。

子どもから大人まで幅広い世代に送る「命のメッセージ」です。だれも知らなかった戦争がここにある、もうひとつの戦争を伝える一冊です。



新刊のご案内

【一般の本】

- ・鯨分限（光文社） 伊東 潤
- ・サワコの朝（大和書房） 阿川佐和子
- ・琥珀のまたたき（講談社） 小川 洋子
- ・悪の力（集英社） 姜 尚中
- ・となりのセレブたち（新潮社） 篠田 節子
- ・25年目の「ただいま」（静山社） サルー・ブライアリー
- ・最新地図で読む世界情勢（CCCメディアハウス）

ジャン＝クリストフ・ヴィクトル

- ・知る沖縄（朝日新聞出版） 木村 司
- ・農家の手づくり野良肴（農山漁村文化協会）

農山漁村文化協会編

- ・人生はもっとニャンとかなる！（文響社） 水野 敬也

【子どもの本】

- ・ペンダーウィックの四姉妹1,2巻（小峰書店）ジーン・バーズオール
- ・陳 建民 四川料理を日本に広めた男（ちくま評伝シリーズ〈ポルトレ〉）（筑摩書房） 筑摩書房編集部
- ・だいおういかのいかたろう（大型絵本）（鈴木出版）

ザ・キャビンカンパニー

- ・ねこさんスパゲッティ（ひさかたチャイルド） 夏目 尚吾
- ・おなやみ相談部（講談社） みうらかれん
- ・さかさまさかさ（亜紀書房） ピーター・ニューエル
- ・だーれもいないだーれもいない（復刊ドットコム） 片山 健他 70冊ほど入りました

図書館に行こう

<http://www.city.taketa.oita.jp/library/>

「いつだって、読書日和」



11月

秋の読書週間が始まりました！

秋の読書週間が10月27日～11月9日まで開催されています。この標語には読みたいという本に出会い、そのときの状況までも心に残る読書体験が多くの人に広がってほしいとの願いが込められています。竹田市立図書館はそんなみなさんをいつも応援しています！「いつだって、読書日和」の図書館へどうぞ！！

今日の読み聞かせ

○ブックスタート

11月18日(水) 14:00～(竹田市総合社会福祉センター)

○おはなしのへや

毎週火曜日 10:30～11:00
(竹田市立図書館えほんのへや)

○おはなしルーム

11月 5日(木) 14:00～14:30(南部幼稚園)
11月19日(木) 14:00～14:30(竹田幼稚園)



今月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1 (㊟)	2 (㊟)	3	4	5	6	7 (㊟)
8 (㊟)	9 (㊟)	10	11	12	13	14 (㊟)
15 (㊟)	16 (㊟)	17	18	19	20	21 (㊟)
22 (㊟)	23 (㊟)	24	25	26	27	28 (㊟)
29 (㊟)	30 (㊟)					

(アミ)が竹田市立図書館の休館日
㊟＝荻図書室 (㊟)＝久住図書室
㊟＝直入図書室

■竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
■荻図書室(荻駅交流館図書室)
TEL・FAX68-2200
■久住図書室
TEL76-0717・FAX76-0724
■直入図書室
TEL75-2240・FAX75-2231

有由縁

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

市長コラム
〈第75回〉



←育まれる「縁」。大会前夜、開会式に続いて行われた「歓迎レセプション」。他のコンクールにはない、和やかな交流の時間となっている。

第69回滝廉太郎記念全日本高等学校コンクールを終えて

竹田市の文化力を育てるとうづかい

久住サンホールに会場を移して開催した滝廉太郎記念の音楽コンクールは今回で4回目。会場となったサンホールは精一杯の対応が功を奏して、今回も多くの感動を呼び起こしてくれた。

今回、初めて審査委員を務めていただいた神戸女学院の斉藤言子学長の話を紹介させていただく。まず、「夜遅く到着したのでわからなかったのですが、朝目が覚めてまわりの景色の素晴らしさに絶句。日本にこんなきれいな高原があったんですね」と感嘆の言葉。さらに、昼食会場に足を運ばれたとたん、「ずっと市民の皆さんの手作りの昼食会をこのように続けてこられたのですか」とここでも驚嘆の声。こんなアットホームなコンサートを見ることがないとお褒めいただいた。前日の夕食交流会もそうであったこと、そして明日の昼食会もすべて市民ボランティアの皆さんの力添えだとお話すると、「日本で最高クラスの歴史を重ねて、さらにこんな暖かいおもてなしを続けておられるなんて、竹田というまちは何もかも素晴らしい」と嬉しい感想を述べられた。

こういう背景があるからこそ、このコンクールに出場した経験者たちが文化会館の復活に多大な浄財を寄せ続けてくれるのもある。思い出のステージにもう一度立ちたい、恩返しをしたいと全国各地でチャリティーコンサートを続けてくれているのは、その証左であろう。

さて、今年もコンクールは素晴らしいレベルだった。ここ数年、私は予選と本選すべての歌を聞かせていただいている。今年も、胸にこみ上げてくる感動を抑えきれずに思わず涙してしまう場面がたびたびあった。そのたびに、昨年まで審査委員長を務められていた伊藤京子先生の言葉が胸をよぎった。「高校生の皆さん、あなた方が歌っている姿を見ると、私は日本の未来はこれで大丈夫だという気にさせられるんです。」本当に良く頑張ったという感じがするという言葉に、ありがたさを添えて最後のマイクを置かれた伊藤先生の喜びに満ちた横顔を、

いまでも私は忘れることができない。

ステージに立った高校生たち、見守る保護者、そして審査員を務められた先生方。竹田で結ばれたこの縁こそ、まちにとってはかけがえのない宝物であり、また一人ひとりにあっても忘れることのできない人生の宝物となっているのである。そして、1年1年積み上げられたドラマが来年で70ページを綴ることになる。

冒頭紹介させていただいた神戸学院の斉藤学長さんに申し上げた。「先生、この縁で、是非この環境のすばらしい竹田市で学生さんたちの合宿をされませんか。そして、合宿の成果を新しい文化会館で市民に披露してください。それが恒例になると、文化会館のコンサートの一角を担うことになりますから」と。

実は、私は70回という継続された回数のことよりも、そこから生み出される文化の縁の力のことを意識したかったのである。その発想の原点は、湯布院の映画祭にあり、また音楽祭にある。映画館のないまちでなぜ全国レベルの映画祭が開催できているのか。音楽に縁のなかった由布院で毎年、なぜ一流の音楽祭が開催できているのか。

つまりは、人なのである。湯布院に住んでいる人の文化力が、映画監督や女優さんや音楽家をして、「湯布院に行ってみよう。湯布院で演奏してみよう」と思わせるのである。

竹田というまちは、文化イベントの力はもちろん、それを理解し支えている市民の力がある。だから、「竹田の文化力は高い」と評されるのである。

あとは、縁を大切に、それを竹田の文化力に結びつけることである。そしてもうひとつ。「どうしても竹田に行ってみたい」と思わせる魅力的なまちづくりを目指すことである。

そういう努力が実る時、文化会館などの拠点施設は全国区の光を放つことになるはずである。

かぼすの魅力

東京・銀座から発信

9月21日、竹田市かぼす流通対策協議会主催「今が旬！竹田かぼすは、森のエメラルド銀座のかぼす収穫祭」が東京・銀座で開催されました。

会場は秋晴れの広がる株式会社白鶴東京支社の屋上天空農園。銀座飲食店関係者や大分県人会など約130名が来場しました。

はじめに、白鶴天空農園の小田朝水農園長と、竹田市東京事務所の白坂亜紀事務所長が農園で栽培された銀座産の「かぼす」を収穫しました。

また、気仙沼さんま祭り実行委員会提供の100匹のさんまは、50匹を「塩焼きさんま」、もう50匹を竹田市出身の料理家・堀田大さんが「秋刀魚炙り焼き・竹田野菜のラタトゥイユ〔白鶴酒白バターソース香母寿風味〕」に調理。銀座名店のバーテンダーによるかぼすのカクテルとともに振る舞われました。



↑「大分かぼす」のPRに加え、販売促進の一助となった

ホテル料理長は、氷の彫刻家^{アーティスト}

「料理人は、愛する家族ひとり一人のために料理をこしらえる。お母さん、と一緒に。食べ物の好みとか、誕生日だとか、相手によって作り分ける。つまり家庭が基本ですね」

大分県別府市の大型リゾートホテル「杉乃井ホテル」の調理部総料理長としてご活躍されている久住町都野出身の成安宣章さん（65歳）。

原点は、高校時代に観た1本の映画「明日の夢があふれてる」。主演の三田明が料理人を目指す物語で、観終えて映画館を出た瞬間「将来、自分は料理人になる!」と、一大決心をしたそうです。以来その道を邁進し、努力の末にプロの料理人という夢を叶えました。

昨年11月に、調理師関係「厚生労働大臣表彰」を受賞。また今年9月、自身が本部長を務める「全日本司厨士協会県本部大分支部」に「レディース部」を設立する等、県料理界の発展のために尽力されています。

実は、その成安さんは「氷の彫刻家」という、もうひとつの顔があります。約40年前、先輩の勧めがきっかけとなり、その後次々と技術を習得。昭和53年に西日本氷彫刻大会2位、その3年後には全国氷彫刻旭川大会で特選。さらに、これまで出場した世界大会で5回入選。現在は、日本氷彫刻会師範です。

制作で大事なものは「デッサン」と「温度」。成安さんは、始めに頭の中にデッサンを完成させているため躊躇なく、高さ1m30cm程の氷柱を専用の彫刻刀やノミで黙々と削り、僅か1時間程で作りに上げることができます。

「相手が一言、わぁって言うてくれたら、それだけでいいね（笑）」と、満面の笑顔。成安さんにとって、『料理』と『氷彫刻』は同じものなのかもしれません。今後も益々のご活躍を期待しています。



↑意識を集中し、制作する成安さん。水から生まれた氷は「彫刻」で生命を与えられ、「儚い美しさ」を纏い、やがて溶けて水に帰るまでの間、観る者を魅了する

「杉乃井ホテル」調理部総料理長

なりやす のぶあき

成安 宣章

さん（久住町出身・65歳）



取材の日、制作中の『幸せの金魚』。お客様の結婚披露宴に飾られる作品だという →

岡城跡のボランティア石垣清掃

10月24日、国指定史跡「岡城跡」で九州電力とグループ企業職員ほか、市職員ら約90人が石垣の雑草や雑木を取り除くボランティア作業を行いました。

美しい紅葉を楽しむにお越しになるお客様をきれいな石垣で迎えることができます。ご協力ありがとうございました。



キリトリセン

岡城ライトアップ

岡城跡では、日没から21時までライトアップを実施しています。9月いっぱい終了予定でしたが好評につきライトを増加し、継続中です。ぜひご覧ください。

竹田市教育委員会文化財課





郷土の植物

(319)

阿孫 久見

第128回

ホソバノヤマハハコ (キク科)

山地の日当たりのいい草地に生育する高さ30センチほどの多年草です。茎はそう生します。枝分かれはしません。全体に水分のない乾燥した造花を思わせる植物です。

互生の葉は茎の下部に沢山つき、白い綿毛におおわれた細い狭披針形で長さ2センチ、幅が6ミリほどです。

初秋の頃、白い花に見える多数の総苞片（花序の基部に多くの苞葉が密集したものを総苞片といい、その1枚1枚を総苞片といいます）という特別の葉に囲まれて中心部に黄

褐色の小さな合弁花が集まった頭花（多数の花が集まって、まるで1つの花のように見えるものです）を咲かせます。和名の由来は東日本に見られるヤマハハコにくらべ、西日本型で小ぶりであることから細葉の山母子の名があります。

竹田では標高の高くくじゅう山系の草原で観察されますが、近年は環境の変化もあって個体が少なくなりました。花期は8月から9月です。

国指定史跡 岡城跡



家族無料観覧券

有効期間

平成27年11月14日(土)から12月13日(日)まで

この券を切り取り、登城の際に料金所に提出してください。
 1枚につき、1家族が無料で観覧できます。

竹田市教育委員会文化財課